

長期脱炭素電源オークション実務説明会

参加登録・応札・容量確保契約書の締結について (応札年度：2023年度)

2023年10月
電力広域的運営推進機関

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

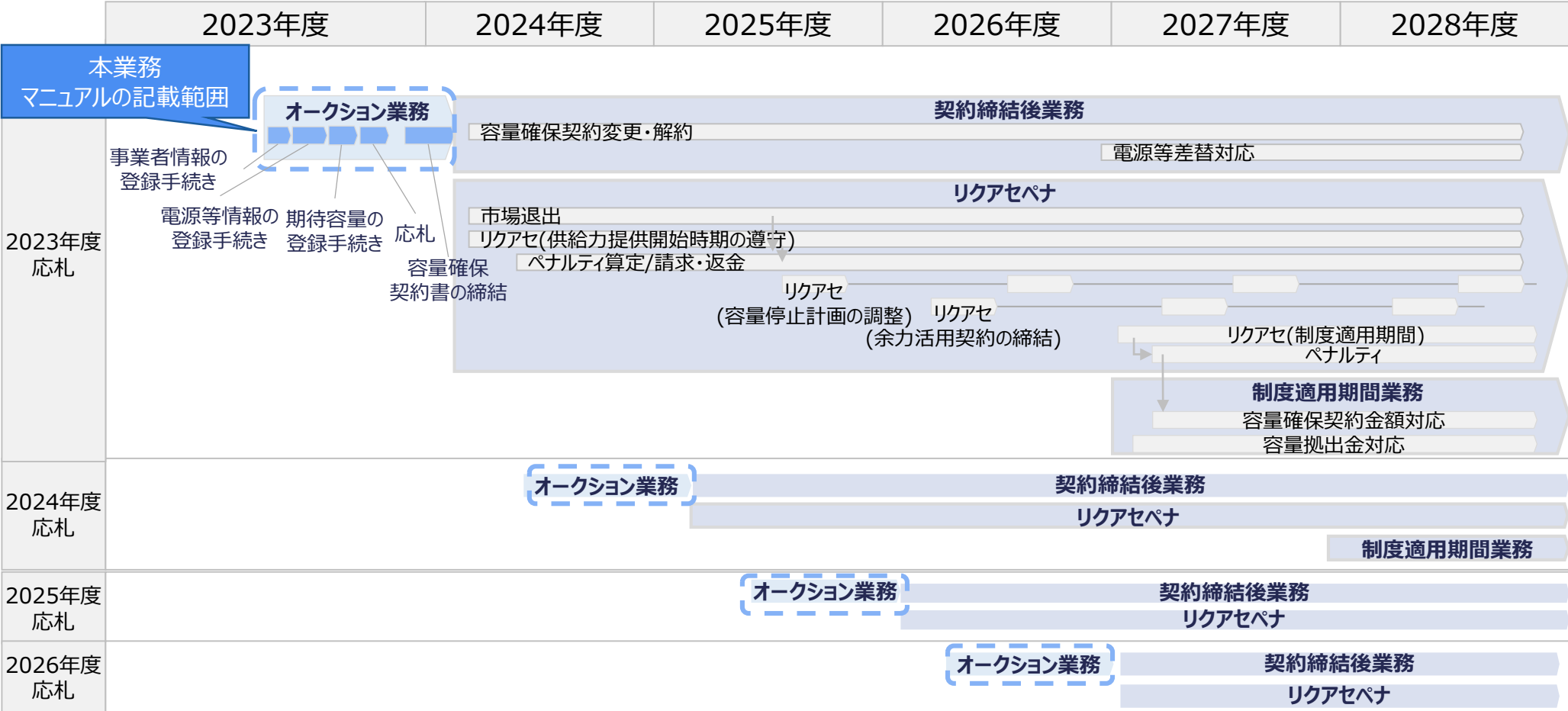
- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

1.1 本資料の説明内容①

オークション全体スケジュールに対する本業務マニュアルの位置づけ

- 「長期脱炭素電源オークション（以下、「本オークション」）」の全体スケジュールは以下のとおりです。
- 本オークション業務に係る手続き等について、業務マニュアル（長期脱炭素電源オークション 参加登録・応札・容量確保契約書の締結編）（以下「本業務マニュアル」）で説明しています。

【本オークションスケジュール（2023年度～2028年度）】



1.1 本資料の説明内容②

本資料における本オークション業務の説明範囲

- 本資料では、本業務マニュアルにおける事業者情報登録から容量確保契約書の締結までの業務手順、および特にご留意いただきたいポイント等についてご説明します。

本業務マニュアルの章構成

第1章 はじめに

- 1.1 本業務マニュアルの構成
- 1.2 長期脱炭素電源オークションへの登録が可能な電源等
- 1.3 容量市場システムの利用に向けた事前手続き

第2章 事業者情報

- 2.1 事業者情報の登録手続き
- 2.2 事業者情報の変更手続き
- 2.3 事業者情報の取消手続き

第3章 電源等情報

- 3.1 電源等情報の登録手続き
- 3.2 電源等情報の変更手続き
- 3.3 電源等情報の取消手続き

第4章 期待容量

- 4.1 期待容量の登録手続き
- 4.2 期待容量の変更手続き

第5章 応札

- 5.1 長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の受領
- 5.2 応札容量の算定
- 5.3 電源毎の応札
- 5.4 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出
- 5.5 応札価格の修正又は応札の取下げ
- 5.6 監視の完了連絡の受領
- 5.7 落札結果の受領

第6章 容量確保契約

- 6.1 容量確保契約書の締結
- 6.2 容量確保契約の変更
- 6.3 容量確保契約の解約または解除

Appendix

本資料の章構成

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑のサンプル
- 5.3 FAQ

1.1 本資料の説明内容③

(参考) 募集要綱、本業務マニュアルおよび本資料の関係性

- 募集要綱では、募集全般に係る情報を記載している一方、本業務マニュアルでは本オークションへの参加を希望する事業者が実施する手続きのうち、参加登録、応札、落札後に広域機関（以下、「本機関」）と締結する容量確保契約書に係る手続き、および容量市場システムの操作方法等の具体的な内容を記載しています。
- 本資料では、本業務マニュアルにおける記載内容から特に重要なポイントに対象を絞り、各業務の手順を説明いたします。

記載事項	記載内容		
	募集要綱	本業務マニュアル	本資料
記載範囲	<ul style="list-style-type: none"> •参加登録、応札 •容量確保契約書の締結 •落札電源および約定価格の決定方法 •契約条件 	<ul style="list-style-type: none"> •参加登録、応札 •容量確保契約書の締結 	
業務フロー	対象外	•事業者・本機関の双方に関する業務フロー	
参加登録・応札時の登録情報	•登録項目の一覧	<ul style="list-style-type: none"> •登録項目 •登録項目と提出書類の関連性 •具体的な登録方法 	<ul style="list-style-type: none"> •登録項目 •登録項目と提出書類の関連性 •具体的な登録方法の要点
参加登録・応札時の提出書類	•提出書類の一覧	<ul style="list-style-type: none"> •提出書類の一覧 •各書類の様式 •具体的な記載方法 	<ul style="list-style-type: none"> •提出書類の一覧 •各書類の様式 •具体的な記載方法の要点
容量確保契約書等に係る手続き	•容量確保契約書を締結する旨	•容量確保契約書の締結、変更、解約の具体的な手続き	•容量確保契約書締結の具体的な手続きの要点

1.1 本資料の説明内容④ (参考) 容量市場関連文書と公表状況

関連文書等		概要		公表状況
容量市場 関連文書 ※4	容量市場 募集要綱 ※1※2	容量市場メインオークション 募集要綱	・メインオークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	2024～27年度向け：公表済
		容量市場追加オークション 募集要綱	・追加オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	2024年度向け：公表済
		長期脱炭素電源オークション 募集要綱	・長期脱炭素電源オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	応札年度(2023年度)：公表済
	容量確保 契約書 ※1※3	容量確保契約約款	・メインオークションおよび追加オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	公表済
		長期脱炭素電源オークション 容量確保契約約款	・長期脱炭素電源オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	公表済
	容量市場 業務マニュアル ※1※2	メインオークション 参加登録・応札・契約締結編	・メインオークションの参加登録や応札、容量確保契約書の締結までの手順等について記載	2024～27年度向け：公表済
		実需給前に実施すべき業務 （全般）編	・余力活用契約・給電申合書等の締結、電源等情報の追加登録、FIT法適用の電源ではない場合の異議申立、事業者の退出表明に基づく市場退出の手順、提出書類等について記載	2024年度向け：公表済 2025年度向け：公表済 2026年度向け：今後公表予定
		電源等差替編	・電源等差替の手順、提出書類等について記載	
		容量停止計画の調整業務編	・容量停止計画の提出・作業調整手順等について記載	
		実効性テスト編	・電源等リストの登録・実効性テストの手順、提出書類等について記載	2024年度向け：公表済
		追加オークションの参加登録編	・参加登録申請の手順、提出書類等について記載	
		追加オークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	・追加オークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載	公表済
		長期脱炭素電源オークション 参加登録・応札・契約締結編	・長期脱炭素電源オークションの参加登録や応札等について記載	公表済
		実需給期間中リクワイアメント/ ペナルティ・容量確保契約金額/ 容量抛出自金 編	・算定諸元（容量停止計画、発電計画・発電上限等）の登録・アセスメント結果の確認、ペナルティ・容量確保契約金額、容量抛出自金の確認手続き等について記載	意見募集実施済み （2023年8月10日～9月8日）

※1：初回策定や大きな変更時は意見募集を行います ※2：対象実需給年度毎に公表します ※3：対象実需給年度に依らず共通です ※4：関連文書は必要に応じて追加します

1.1 本資料の説明内容⑤ (参考) 参加登録・応札関係スケジュール

■ 参加登録・応札関係のスケジュールは以下のとおりです。各段階で、設定された期日を守るようにお願いいたします。

			2023年度						2024年度
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	
参加登録	事業者情報の登録受付期間	2023年10月16日～ 2023年10月20日							
	事業者情報の審査期間	2023年10月16日～ 2023年10月26日							
	電源等情報の登録受付期間	2023年10月24日～ 2023年11月8日							
	電源等情報の審査期間	2023年10月24日～ 2023年11月30日							
	期待容量の登録受付期間	2023年12月1日～ 2023年12月12日							
	期待容量の審査期間	2023年12月1日～ 2023年12月27日							
オークション	応札の受付期間	2024年1月23日～ 2024年1月30日							
	応札容量算定に用いた期待容量等 算定諸元一覧登録受付期間	2024年1月31日～ 2024年2月7日							
	約定処理・監視期間	[予定] 3ヵ月程度を目安に実施							

※各情報の登録受付後に審査を行い、上記審査期間内に容量市場システムを通じて審査結果をお知らせします。

※応札の受付期間終了後、電力・ガス取引監視等委員会により応札価格の監視が行われます。詳細については長期脱炭素電源オークションガイドラインを参照ください。

※「応札の受付期間」終了から3ヵ月後を目途に約定結果を公表します。

※公表時期はあくまで目安であり、電力・ガス取引監視等委員会の監視状況等に応じて、前後する場合があります。

※不測の事態が生じた場合は、スケジュールが変更となる可能性があります。

1.2 容量市場システムの利用について①

本オークションにおける容量市場システム利用の概要

- 本オークションの参加登録における電源等情報や期待容量登録の登録業務においては、本機関が指定する様式に情報を記入のうえ容量市場システムにアップロードし、容量市場システム画面上も必要な情報を入力してください。
- 容量市場システムから発出される帳票等に一部読替えが必要となるものがあるため、ご注意ください。

様式の一例（電源等情報登録様式）

入力箇所(電源等情報登録様式)

様式XX

対象電源種別

安定電源

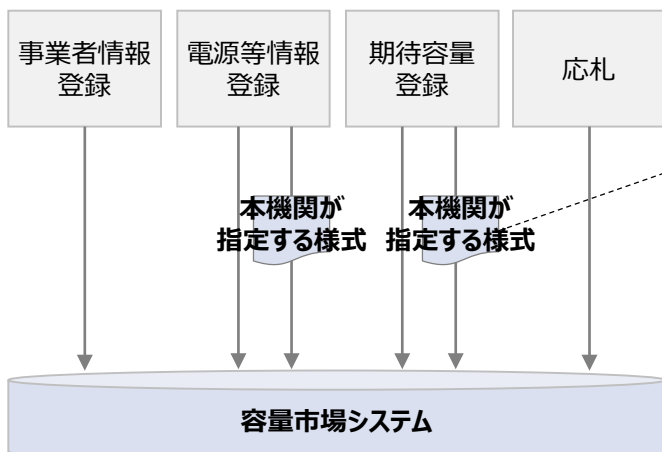
本様式の利用方法:

1. 本シートの49行に、参加登録する事業者および電源の情報を記入してください。セルの背景グレーとなっているものは入力不要の項目です。
2. 本シートの記入完了後、「事業計画書」「電源等情報登録様式」シートの全項目が埋まっていることを確認してください。
3. 本シートの入力完了後、随時「事業計画書」を印刷し、右上部の記入欄に記入・押印のうえpdf形式で出力してください。
4. 事業計画書のpdf出力完了後、本様式(excel)および事業計画書(pdf)を、容量市場システムに添付資料としてアップロードしてください。

事業者に関する情報	参加登録する事業者の単位(単一事業者またはコンソーシアム)	入力項目
1	単一事業者の場合	事業者コード
2		事業者名
3		住所
4		法人番号
5		法人の代表者
6		担当者
7		連絡先
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		

本機関が指定する様式に本オークションに必要な情報を記入のうえ容量市場システムにアップロードしてください。

容量市場システム利用のイメージ



容量市場システム画面の一例

電源等情報登録申込画面

TDP > 参加登録 > 電源等情報管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等情報登録申込画面

電源等の名称	電源A
受電地点特定番号	1234567891234567891234
系統コード	39999
エリア名	03: 東京
同時最大受電電力[kW]	10000

詳細情報一覧

削除	検索	号機単位の名称
----	----	---------

提出書類一覧

アップロードする提出ファイルを選択してください。

ファイル選択	ファイルが選択されていません。
ファイル選択	ファイルが選択されていません。

容量市場システムの画面では、本資料記載の情報を入力してください。

容量市場システムの画面に表示される項目や発行される帳票の一部に、内容の読替えが必要となる箇所があるため、ご注意ください。

容量市場システムマニュアルの案内

- 本業務マニュアルでは、容量市場システムの基本操作も合わせて記載しておりますが、操作の詳細については容量市場システムマニュアルをご参照ください。

本業務マニュアル

- ・具体的な手続きや主要な容量市場システム操作方法等、参加登録を円滑に行っていただくために必要な情報を記載しています。

※事前手続き（事業者コード、クライアント証明書の取得）については、下記HPを参照ください。

[【容量市場システムの利用にあたっての事前のお手続きについて】](#)

容量市場 システム マニュアル

- ・容量市場システムのログイン方法や入力方法、操作方法について、補助的な機能も含め詳細に記載しています。

[【容量市場システムに関する利用規約・システムマニュアル】](#)

※容量市場システムの稼働時間は 平日9:00～18:00 となります。

（稼働時間を変更する場合には別途お知らせいたします。）

※容量市場システムのお知らせ一覧にも、各種情報が掲載されますので、ご利用ください。

※容量市場システムでメンテナンス画面が表示される場合の対処方法については、次ページを参照ください。

1.2 容量市場システムの利用について③

(参考) 容量市場システムでメンテナンス画面が表示される場合

11

- 容量市場システムの稼働時間帯は**平日9:00～18:00**（メンテナンスを実施していない場合）となります。
- 以下の場合に**メンテナンス画面**が表示されます。
 - ✓ **稼働時間帯（平日9:00～18:00）以外**の場合
 - ✓ **システムメンテナンスを実施中**の場合 ※システムメンテナンスを実施する場合は、**原則事前にアナウンス**いたします
- **上記以外の場合にメンテナンス画面が表示された際は、以下の方法を実施してから再度アクセスしてください。**
 - ✓ ブラウザの更新ボタンの押下、またはF5キーの押下
 - ✓ キャッシュのクリア
 - ✓ ブラウザの再起動
 - ✓ 端末の再起動
- 上記を実施してもなおログイン画面が表示されない場合は、お手数ですが本機関の容量市場問合せ窓口までご連絡ください。

容量市場システム

メンテナンス画面

恐れ入りますが、現在システムメンテナンス中のためご利用できません。

システムの稼働時間帯で、システムメンテナンスが実施されていない場合に、「メンテナンス画面」が表示された際は、お手数ですが以下の操作を実施した後に、再度、アクセスできるかをお試しください。

- ✓ ブラウザの更新ボタンの押下、またはF5キーの押下
- ✓ キャッシュのクリア
- ✓ ブラウザの再起動
- ✓ 端末の再起動

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

2.1 事業者情報の登録① 事業者情報登録業務の流れ

- 本節では、事業者情報の登録業務について、容量市場システム画面と合わせて説明します。（事業者情報の変更・取消業務は、登録業務と手順が重複すること等に鑑みて本資料での説明対象からは割愛します）
- なお、既に容量市場システムに事業者情報を登録した事業者は、新たに登録する必要はありません。登録済の事業者情報について内容確認の上、必要に応じて修正してください。
- また、容量市場システムにて既に「容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書（様式1）」を提出している事業者は、再度提出する必要はありません。

本業務マニュアル

第1章 はじめに

- 1.1 本業務マニュアルの構成
- 1.2 容量市場への登録が可能な電源等
- 1.3 容量市場システムの利用に向けた事

第2章 事業者情報

- 2.1 事業者情報の登録手続き
- 2.2 事業者情報の変更手続き
- 2.3 事業者情報の取消手続き

第3章 電源等情報

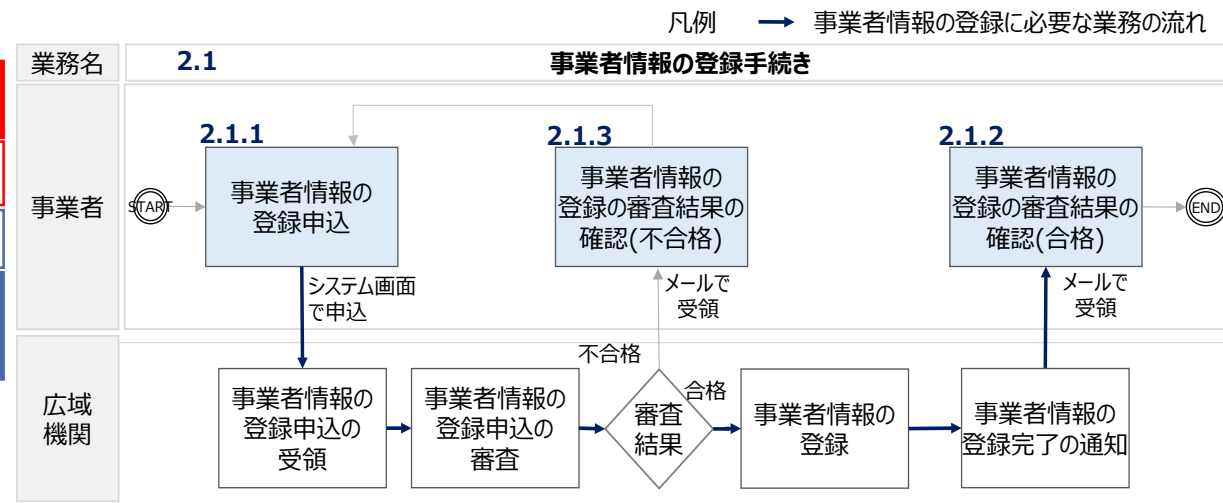
- 3.1 電源等情報の登録手続き
- 3.2 電源等情報の変更手続き
- 3.3 電源等情報の取消手続き

第4章 期待容量

- 4.1 期待容量の登録手続き
- 4.2 期待容量の変更手続き

本資料2.1の
説明対象

本資料では説明割愛
(業務マニュアルを参
照ください)



事業者情報の登録方法に係る留意点（1/3）

- 事業者情報の登録にあたっては、容量市場システムの画面上に直接情報を入力する方法に加えて、利用申込書をアップロードして登録する方法が存在します。
- 利用申込書のアップロードによる登録方法の詳細は、容量市場システムマニュアルを参照してください。

容量市場システム ログアウト

事業者情報登録申込画面

TOP > 参加登録 > 事業者情報管理 > 事業者情報一覧画面 > 事業者情報登録申込画面

※直接入力のほかに、利用申込書のアップロードによる入力も可能です。詳細はシステムマニュアルを参照してください。

利用申込書 EXCELファイルを選択してください。 アップロード

事業者コード	半角英数字で入力してください。 7A03
参加登録申請者名	全角または半角文字で入力してください。 事業者XX
所在地	全角または半角文字で入力してください。 東京都千代田区千代田1丁目1番
口座情報	
金融機関コード	半角数字で入力してください。 9876
金融機関名	半角文字で入力してください。 アイエー
支店コード	半角数字で入力してください。 123

- 1.通常は、容量市場システムの画面上に情報を直接入力する形で事業者情報を登録します。
- 2.落札後に速やかに国内法人を設立する前提でのコンソーシアムの場合は、事前手続きを行った代表事業者の名義で事業者情報を登録してください。

2.1 事業者情報の登録③ 事業者情報の登録方法に係る留意点（2/3）

- 事業者情報の登録にあたっては、以下の点にご留意ください。

クライアント証明書情報

No	クライアント証明書ID *	シリアルNo *	有効期限 (yyyy/mm/dd)
1	XXX000000000	111111	2021/01/31
9			
10			

誓約書 * ファイル選択

1. クライアント証明書のシリアルNoは英大文字または数字のみで入力してください。発行されるクライアント証明書のシリアルNoに小文字や空白（スペース）が入っている場合は、画面入力の際に大文字に変換、空白（スペース）を削除して入力する必要があります。

2. クライアント証明書の有効期限は「yyyy/mm/dd」の形式で入力してください。

3. 誓約書のPDFファイルサイズは4MB未満としてください。（既に誓約書を提出している事業者は、再度提出する必要はありません）

4. アップロードするファイル名に以下の記号は使用できません。また、ファイル名は50文字以内となります。

! " # \$ % & ' () * + , / : ; < = > ? @
[¥] ^ ` { | } ~ ` `

2.1 事業者情報の登録④

事業者情報の登録方法に係る留意点（3/3）

- 事業者情報の登録申込においては、「実行」ボタンをクリックすることで申込が完了します。（「申込完了」の手続きは不要です）

容量市場システム

事業者情報登録申込確認画面

info.regist.confirm : 下記の情報で登録します。よろしいですか。

担当者名	事業者 太郎
電話番号	03-1234-5678
メールアドレス	XXXXXXXX@XXXXXXX

誓約書名 誓約書.pdf

戻る 実行

Copyright 0000. All Rights Reserved.

「実行」ボタンをクリックして、「完了画面」が表示されたら、登録申込が完了します。（登録申込では「申込完了」の手続きは不要です）

容量市場システム

完了画面

処理が正常に完了しました。

容量市場システム

ログイン日時: 2016/01/28 12:44 ユーザー名: 1746707 ログアウト

事業者情報詳細画面

TOP > 参加登録 > 事業者情報管理 > 事業者情報一覧画面 > 事業者情報詳細画面

事業者コード	7A03
参加登録申請者名	事業者XX
所在地	東京都千代田区丸の内
口座情報	
金融機関コード	9076
金融機関名	74721
支店コード	123
支店名	か?
預金種目	普通
口座番号	7054321
口座名義	村?251927
担当者情報	
担当者名	トクモツ?07
電話番号	03-8876-5432
メールアドレス	Risa.Muroya@jp.knag.com
郵便番号	100-0001
住所	千代田区千代田
所属部署	総務部
誓約書名	誓約書1.pdf
クライアント証明書情報	ダウンロード
削除状態	未削除

変更 取消

Copyright OCCTO. All Rights Reserved.

登録審査が合格になると、登録作業（管理者）ユーザのユーザIDと仮パスワード2件が別々のメールで参加登録申請者に通知されますので、容量市場システムへログインし、パスワードの変更を行ってください。

仮パスワードの有効期限はログイン情報の通知日の翌々日まで（通知日を含めて3日間）となりますので注意してください。

※本機関からは、仮パスワードの変更期間が最低でも1営業日以上は確保可能な日程でメールを通知します。

2.2 電源等情報の登録① 電源等情報の登録業務の流れ

- 本節では、電源等情報の登録業務について、容量市場システム画面や本機関が指定する様式のイメージ等と合わせて説明します。（電源等情報の変更および取消業務は、登録業務と手順が重複すること等に鑑みて、本資料での説明対象からは割愛します）
- 電源等情報は、メインおよび追加オークション向けに登録されている場合でも、必ず登録が必要です。

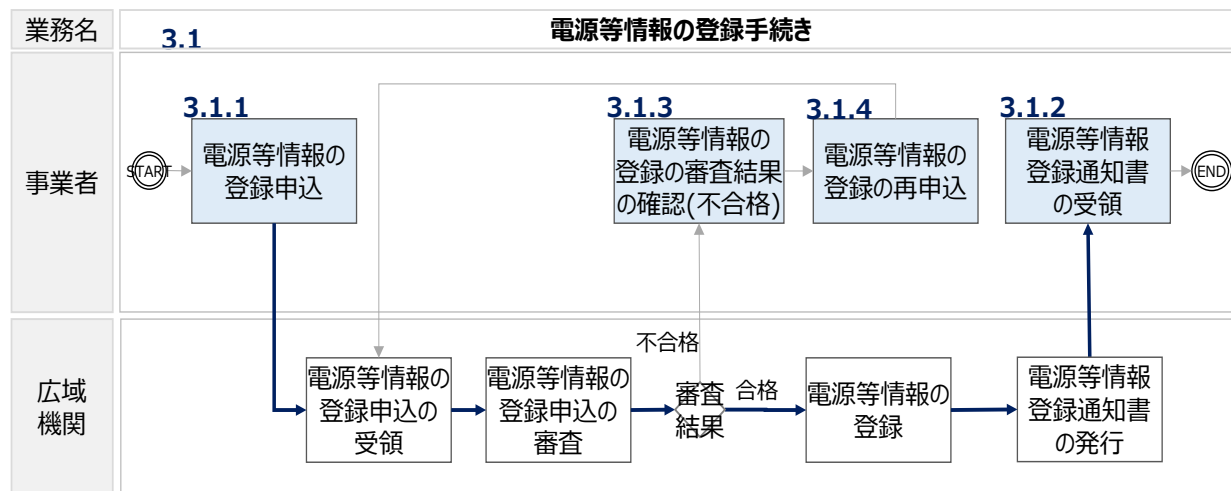
本業務マニュアル

第1章	はじめに
1.1	本業務マニュアルの構成
1.2	長期脱炭素電源オークションへの登録が可能な電源等
1.3	容量市場システムの利用に向けた事前手続き
第2章	事業者情報
2.1	事業者情報の登録手続き
2.2	事業者情報の変更手続き
2.3	事業者情報の取消手続き
第3章	電源等情報
3.1	電源等情報の登録手続き
3.2	電源等情報の変更手続き
3.3	電源等情報の取消手続き
第4章	期待容量
4.1	期待容量の登録手続き
4.2	期待容量の変更手続き
第5章	応札
5.1	長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の受領
5.2	応札容量の算定
5.3	電源毎の応札
5.4	応札容量算定に用いた期待容量算定諸元一覧の提出
5.5	応札価格の修正または応札の取下げ
5.6	監視の完了連絡の受領
5.7	落札結果の受領
第6章	容量確保契約
6.1	容量確保契約書の締結
6.2	容量確保契約の変更
6.3	容量確保契約の解約または解除

本資料2.2の
説明対象

本資料では説明割愛
(業務マニュアルを参照く
ださい)

凡例 → 電源等情報の登録に必要な業務の流れ



電源等情報の登録方法に係る留意点

- 本オークションの電源等情報登録では、本機関が指定する電源等情報に係る登録様式（電源等情報登録様式、事業計画書、証憑書類）を容量市場システムにアップロードする形で情報を登録してください。
- 上記に加えて、容量市場システム画面上にも必要情報を別途入力してください。（容量市場システム上の処理を進めるための対応となります）

電源等情報に係る登録様式

電源等情報登録様式

事業計画書

証憑書類

電源等情報登録申込画面

1. 電源等情報登録申込画面の提出書類として、本機関が指定する様式一式をアップロードしてください。

2. 電源等情報登録申込画面の入力欄に、後段スライドに記載の情報を入力してください。（p.27～29参照）

2.2 電源等情報の登録③ 電源等情報登録様式の記入・提出方法

- 電源等情報登録様式を本機関ホームページからダウンロードしてください。
- 電源等情報登録様式内の「参加登録申請者記入シート」に、事業者・電源に係る情報を記入してください。
(記入された情報は同ファイルの「事業計画書」、「電源等情報登録様式」シートに転記されます)
- 「電源等情報登録様式」シートに転記された情報が正しいことを確認し保存のうえ、指定する証憑類と併せて容量市場システムにアップロードしてください。(証憑はp.22-25を、アップロード方法はp.30を参照)

参加登録者申請シート

電源等情報登録様式シート

自動
転記

1.参加登録申請者記入シートのH列に、参加登録する事業者や電源の情報を記入してください。

2.転記された情報が正しいことを確認してファイルを保存のうえ、容量市場システムにアップロードしてください。

2.2 電源等情報の登録④ 事業計画書の記入・提出方法

- 電源等情報登録様式の「参加登録申請者記入シート」に記入後、「事業計画書」シートに転記された情報が正しいことを確認し、同シートのみを印刷し右上部に押印してpdf形式で保存してください。
- 指定する証憑類と併せて容量市場システムにアップロードしてください。
(証憑はp.22-25を、アップロード方法はp.30を参照)

3.右上部に押印のうえpdf形式で保存し、
容量市場システムにアップロードしてください。

参加登録者申請シート

事業計画書シート

自動
転記

1.参加登録申請者記入シートのH列
に、該当する事業者・電源の情報を
記入してください。(前頁と同様)

2.転記された情報が正しい
ことを確認してファイルを保
存のうえ、印刷してください。

2.2 電源等情報の登録⑤ 提出書類一覧（安定電源1/2）

■ 電源等情報の提出資料は以下のとおりです。

#	提出資料	規定様式の有無	提出対象	備考
1	電源等情報登録様式	規定様式あり	全電源	-
2	事業計画書	規定様式あり	全電源	pdf化し押印のうえアップロードしてください
3	脱炭素化ロードマップ	規定様式あり	水素専焼火力(グレー水素に限る)、水素・アンモニア混焼火力またはバイオマス(既設改修に限る)、LNG専焼火力の電源	※3
4	発電調整供給契約に基づく受電地点明細表	規定様式あり	全電源	※1
5	常時系統エリアを確認できる書類	規定様式あり	系統接続するエリアが複数存在する電源	※1
6	接続検討回答書	規定様式あり	全電源	※2
7	自家消費に供出する設備容量の証憑書類	規定様式なし	左記容量に該当がある電源	※1
8	自己託送に供出する設備容量の証憑書類			
9	特定供給に供出する設備容量の証憑書類			
10	特定送配電事業者に供出する設備容量の証憑書類			
11	応札事業者と発電設備の所有者の関係を証する事業実施体制図	規定様式なし	応札事業者と発電設備の所有者が異なる電源	-
12	環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類 例1. 方法書手続を開始した旨が記載された事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したもの 例2. 方法書手続を開始した旨が記載された関係地方公共団体の公報や広報紙のコピー	規定様式なし	環境アセスメントが必要な電源	方法書そのものでは手続を開始した証拠書類とは見なしません
13	補助金の受領及びその額を証する書類	規定様式なし	電源等情報の登録の時点でサプライチェーン支援制度および拠点整備支援制度の制度適用が 決まっている電源	※1
14	金融機関のプロジェクトファイナンスの融資実績を証する書類（様式自由）	規定様式なし	電源の建設においてプロジェクトファイナンスを利用する電源 （事業計画書に該当有無記載）	-

※1 電源等情報登録時に証憑の準備が整わない場合、準備が整い次第提出してください

※2 電源等情報登録時に「接続検討回答書」の準備が整わない場合は、接続検討の申込の受付が受理された際に、一般送配電事業者等から通知される証憑で代替することを可能とします。ただし、2024年1月15日までに「接続検討回答書」をご提出頂けない場合は、本オークション参加資格通知書の発行ができず、応札に参加頂けませんのでご注意ください。なお、接続検討申込の受付から接続検討回答書の発行までは、通常3ヶ月程度を要します。

※3 資源エネルギー庁において内容を確認します

2.2 電源等情報の登録⑥ 提出書類一覧（安定電源2/2）

■ 電源等情報の提出資料は以下のとおりです。

#	提出資料	規定様式の有無	提出対象	備考
15	金融機関の関心表明書又はコミットメントレター（様式自由）	規定様式なし	電源の建設においてプロジェクトファイナンスを利用する電源 （事業計画書に該当有無記載）	-
16	以下の内容を記載した事業者名義の誓約書（様式自由） ・事業実施を自己資金で行うことへの本誓約に必要な社内手続を経ていること 外部（親会社等）からの資金調達を一部又は全部の資金の前提とする場合は、調達方法、調達先との検討状況、今後必要となる手続	規定様式なし	電源の建設においてプロジェクトファイナンス以外による調達を利用する電源 （事業計画書に該当有無記載）	-
17	燃料の安定調達を確認できる書類	規定様式なし	国内の森林に係る木質バイオマスを使用する電源	-
18	「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」（林野庁）に基づく木質バイオマス証明書類及び事業者認定取得を確認できる書類の写し（以下「木質バイオマス証明事業者認定関係書類」という。）	規定様式あり		-
19	燃料の安定調達を確認できる書類	規定様式なし	輸入木質バイオマス燃料を使用する電源	原産国燃料調達事業者と国内の燃料調達事業者との売買契約書又は二者間の覚書等
20	「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」（林野庁）に基づく木質バイオマス証明書類及び木質バイオマス証明事業者認定関係書類	規定様式あり		-
21	「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（林野庁）に基づく合法性、持続可能性に関する書類	規定様式あり		-

■ 電源等情報の提出資料は以下のとおりです。

#	提出資料	規定様式の有無	提出対象	備考
1	電源等情報登録様式	規定様式あり	全電源	-
2	事業計画書	規定様式あり	全電源	pdf化し押印のうえアップロードしてください
3	発電調整供給契約に基づく受電地点明細表	規定様式あり	全電源	※ 1
4	常時系統エリアを確認できる書類	規定様式なし	系統接続するエリアが複数存在する電源	※ 1
5	接続検討回答書	規定様式あり	全電源	※ 2
6	自家消費に供出する設備容量の証憑書類	規定様式なし	左記容量に該当がある電源	※ 1
7	自己託送に供出する設備容量の証憑書類			
8	特定供給に供出する設備容量の証憑書類			
9	特定送配電事業者に供出する設備容量の証憑書類	規定様式なし	左記容量に該当がある電源	※ 1
10	応札事業者と発電設備の所有者の関係を証する事業実施体制図			
11	環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類 例1. 方法書手続を開始した旨が記載された事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したもの 例2. 方法書手続を開始した旨が記載された関係地方公共団体の公報や広報紙のコピー	規定様式なし	環境アセスメントが必要な電源	方法書そのものでは手続を開始した証拠書類とは見なしません

※1 電源等情報登録時に証憑の準備が整わない場合、準備が整い次第提出してください

※2 電源等情報登録時に「接続検討回答書」の準備が整わない場合は、接続検討の申込の受付が受理された際に、一般送配電事業者等から通知される証憑で代替することを可能とします。ただし、2024年1月15日までに「接続検討回答書」をご提出頂けない場合は、本オークション参加資格通知書の発行ができず、応札に参加頂けませんのでご注意ください。なお、接続検討申込の受付から接続検討回答書の発行までは、通常3ヶ月程度を要します。

2.2 電源等情報の登録⑧ 提出書類一覧（変動電源2/2）

■ 電源等情報の提出資料は以下のとおりです。

#	提出資料	規定様式の有無	提出対象	備考
12	金融機関のプロジェクトファイナンスの融資実績を証する書類（様式自由）	規定様式なし	電源の建設においてプロジェクトファイナンスを利用する電源 （事業計画書に該当有無記載）	-
13	金融機関の関心表明書又はコミットメントレター（様式自由）	規定様式なし		-
14	以下の内容を記載した事業者名義の誓約書（様式自由） 事業実施を自己資金で行うことへの本誓約に必要な社内手続を経ていること 外部（親会社等）からの資金調達を一部又は全部の資金の前提とする場合は、調達方法、調達先との検討状況、今後必要となる手続	規定様式なし	電源の建設においてプロジェクトファイナンス以外による調達を利用する電源 （事業計画書に該当有無記載）	-

2.2 電源等情報の登録⑨ 容量市場システム画面への情報登録方法

- 電源等情報登録様式、事業計画書、証憑書類のアップロードとは別に、容量市場システムの画面上にも必要情報を入力してください。
- 「電源等情報登録申込画面」の基本情報と詳細情報それぞれについて、次頁で説明する情報を入力してください。

電源等情報登録申込画面

TOP > 参加登録 > 電源等情報管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等情報登録申込画面

電源等の名称	+	電源A
受電地点特定番号	+	半角数字で入力してください。 1234567891234567891234
系統コード	+	半角英数字で入力してください。 39999
エリア名	+	エリア名を指定してください。 03:東京
同時最大受電電力[kW]	+	半角数字で入力してください。 10000

「新規追加」ボタンを押下することで、「電源等詳細情報編集画面」が新しいウィンドウで開きますので、詳細情報を入力してください。

「電源等情報登録申込画面」にて基本情報を入力してください。

削除	検索	登録単位の種類	系統コード	電源種別の区分	発電方式の区分	設備容量[kW]	運転年月	変更
----	----	---------	-------	---------	---------	----------	------	----

提出書類一覧

アップロードする提出ファイルを選択してください。

ファイル選択 ファイルが選択されていません。 クリア

- 電源等情報登録の際、容量市場システムに登録する情報は下記のとおりです。

容量市場システム上の入力項目（基本情報）

No.	項目	項目読替えの 必要性	入力情報の種類	留意点
①	容量を提供する電源等の区分	なし	事業者の実態情報	「安定電源」または「変動電源(単独)」を選択
②	実需給年度	あり	本機関の指定情報	一律で3023年度を入力
③	事業者コード	なし	本機関の指定情報	入力不要（ログインユーザの事業者コードが自動設定されます）
④	電源等の名称	なし	事業者の実態情報	参加登録対象の電源を一意に特定できるような名称を入力
⑤	受電地点特定番号	なし	事業者の実態情報	既採番の場合は実際の番号を、未採番の場合は一律で「999999999999999999999999（22桁）」を入力
⑥	系統コード	なし	事業者の実態情報	既採番の場合は実際の番号を、未採番の場合は電源の場合一律で「YYYYYY（Yを計5個）」を入力
⑥	エリア名	なし	事業者の実態情報	系統コードの上1桁（下記参照）をもとに選択 系統接続するエリアが複数存在する場合は、主として系統接続するエリアを選択 参考：系統コードの上1桁 1.北海道 2.東北 3.東京 4.中部 5.北陸 6.関西 7.中国 8.四国 9.九州
⑧	同時最大受電電力 [kW]	あり	事業者の実態情報	電源等情報登録様式の詳細情報「本オークションに参加可能な設備容量（送電端）」と同一の容量を入力

2.2 電源等情報の登録⑪ 容量市場システム画面に登録する情報一覧（2/3）

- 電源等情報登録の際、容量市場システムに登録する情報は下記のとおりです。

容量市場システム上の入力項目（詳細情報 安定電源）

No.	項目	項目読替の 必要性	入力情報の種類	留意点
①	号機単位の名称	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
②	号機単位の所有者	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
③	系統コード	なし	事業者の実態情報	既採番の場合は実際の番号を、未採番の場合は電源の場合一律で「YYYYYY（Yを計5個）」を入力
④	電源種別の区分	あり	本機関の指定情報	一律で「99:その他」を選択
⑤	発電方式の区分	あり	本機関の指定情報	一律で「999:その他」を選択
⑥	設備容量 [kW]	あり	事業者の実態情報	電源等情報登録様式の詳細情報「本オークションに参加可能な設備容量（送電端）」と同一の容量を入力
⑦	運転開始年月	あり	事業者の実態情報	電源等情報登録様式の供給力提供開始時期と同じ情報を入力
⑧	調整機能の有無	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
⑨	発電用の自家用電気工作物（余剰）の該当有無	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
⑩	FIT認定ID	あり	本機関の指定情報	入力不要
⑪	特定契約の終了年月	なし	本機関の指定情報	入力不要
⑫	相対契約上の計画変更締切時間	なし	本機関の指定情報	入力不要
⑬	発電BGコード	なし	本機関の指定情報	入力不要
⑭	需要BGコード・計画提出者コード	なし	本機関の指定情報	入力不要
⑮	電源の起動時間	なし	本機関の指定情報	入力不要

2.2 電源等情報の登録⑫

容量市場システム画面に登録する情報一覧（3/3）

- 電源等情報登録の際、容量市場システムに登録する情報は下記のとおりです。

容量市場システム上の入力項目（詳細情報 変動電源）

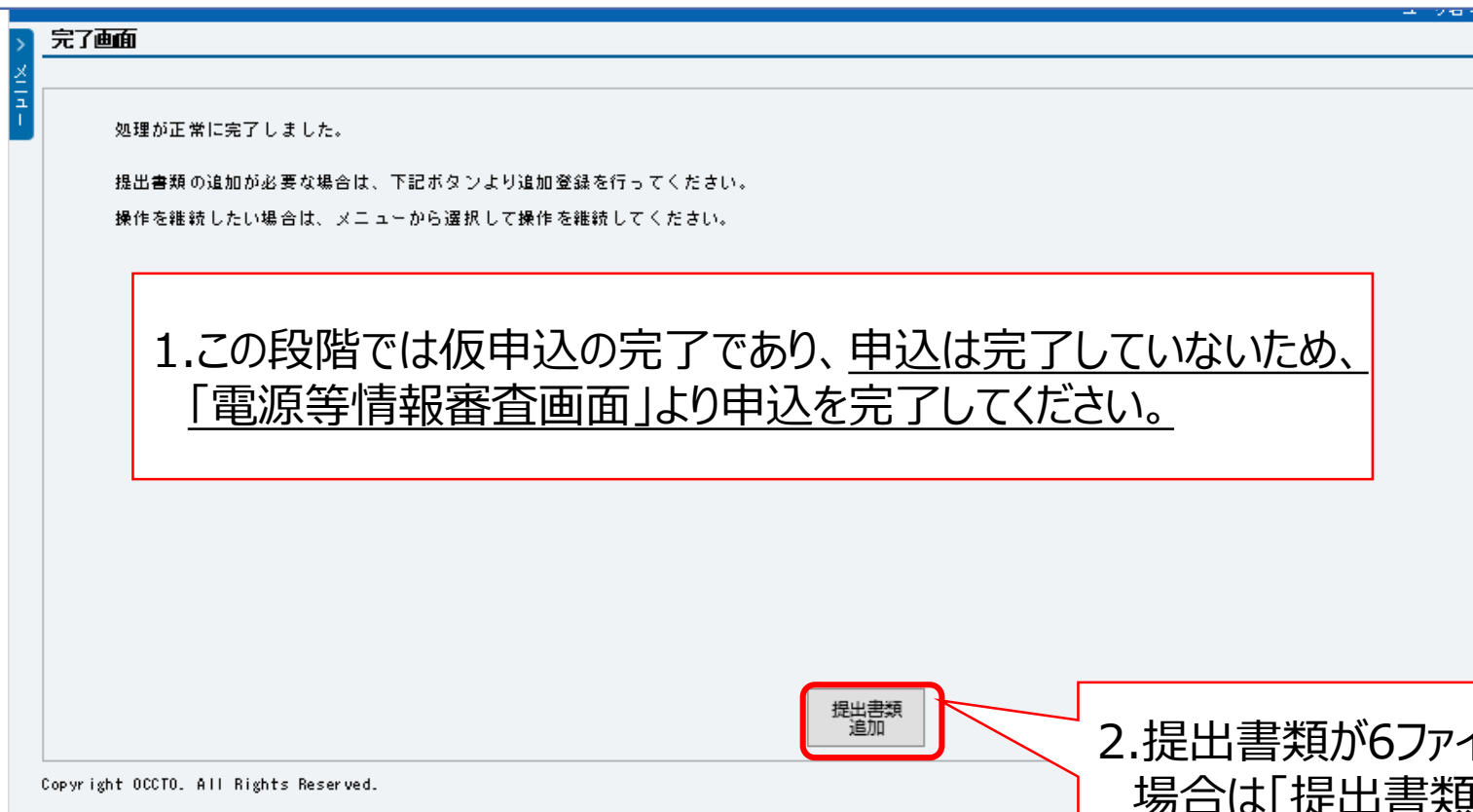
No.	項目	項目読替の 必要性	入力情報の種類	留意点
①	号機単位の名称	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
②	号機単位の所有者	なし	事業者の実態情報	電源等情報登録様式と同じ情報を入力
③	系統コード	なし	事業者の実態情報	既採番の場合は実際の番号を、未採番の場合は電源の場合一律で「YYYYYY（Yを計5個）」を入力
④	電源種別の区分	あり	本機関の指定情報	一律で「99:その他」を選択
⑤	発電方式の区分	あり	本機関の指定情報	一律で「999:その他」を選択
⑥	設備容量 [kW]	あり	事業者の実態情報	電源等情報登録様式の詳細情報「本オークションに参加可能な設備容量（送電端）」と同一の容量を入力
⑦	運転開始年月	あり	事業者の実態情報	電源等情報登録様式の供給力提供開始時期と同じ情報を入力
⑧	FIT認定ID	あり	事業者の実態情報	入力不要
⑨	特定契約の終了年月	なし	事業者の実態情報	入力不要
⑩	発電BGコード	なし	事業者の実態情報	入力不要

本機関が指定する様式のアップロード方法

- 電源等情報登録様式等の様式は、「電源等情報登録申込画面」の「提出書類一覧」にて対象となるファイルを選択する形でアップロードしてください。
- 6ファイル以上のアップロードが必要となる場合は、p.31を参照してください。

2.2 電源等情報の登録⑭ ファイルの追加アップロード方法

- 本機関が指定する様式のアップロード、および容量市場システムの画面上への情報登録を完了させると、電源等情報の仮登録が完了となります。
- この段階では仮申込の完了であり、申込は完了していないため、「電源等情報審査画面」より申込を完了してください。
- 様式を6ファイル以上アップロードする場合は、仮申込完了後の画面にて「提出書類追加」ボタンからアップロードしてください。



2.提出書類が6ファイル以上ある場合は「提出書類追加」ボタンからアップロードしてください。

2.2 電源等情報の登録⑮ 仮申込となっている電源等情報の申込完了方法

- 「電源等情報審査画面」にて仮申込のステータスとなっている電源等情報を検索の上、申込みを完了させてください。

容量市場システム

ログイン日時: 2020/01/27 10:05
ユーザ名: 7A02_登録作業_説明会用① ログアウト

電源等情報審査画面

TOP > 審査 > 電源等情報審査管理 > 電源等情報審査画面

受電地点特定番号 半角数字で入力してください。
申込日 yyyy/mm/dd形式で入力してください。
審査状況
審査結果 審査結果を絞り込みたい場合は、チェックしてください。(複数チェック可)
☐ 一時保存 ☐ 仮申込 ☐ 申込済 ☐ 審査中 ☐ 合格 ☐ 不合格 ☐ 取下げ

仮申込みとなっている電源等情報を検索し、申込みを完了してください。

検索

チェックを入れ、画面下の「申込完了」をクリック

審査申込状況一覧 (安定電源)

1 - 1件 (全 1件) <<最初 | <前へ | 1 | 次へ | >>最後>>

選択	申込ID	電源等識別番号	実需給年度	事業者コード	参加登録申請者名	電源等の名称	受電
<input type="checkbox"/>	00000200		2024	7A02	事業者BBBB	安定電源A	22222

1 - 1件 (全 1件) <<最初 | <前へ | 1 | 次へ | >>最後>>

申込完了 CSV出力

2.2 電源等情報の登録⑩ 電源等情報の審査結果の確認方法

対象業務「3.1.2 電源等情報の登録通知書の受領」
「3.1.3 電源等情報の登録の審査結果の確認(不合格)」

33

- 電源等情報の審査結果は、合格、条件付き合格、不合格の3種類に分かれます。
 - 合格：必要な情報が正しく登録・提出されており、本オークションの参加要件を満たし、かつ証憑類の漏れや不備がない。
 - 条件付き合格：必要な情報が正しく登録・提出されており、本オークションの参加要件を満たすが、一部証憑類が合理的な理由により未提出である（追って証憑提出が必要となります）。
 - 不合格：必要な情報が正しく登録されていない、または登録された情報が本オークションの参加要件を満たさない、あるいは必要な証憑類が未提出である（電源等情報を修正して再登録が必要となります）。
- 電源等情報の審査結果は、本機関が審査結果を付記して容量市場システムにアップロードする「電源等情報登録様式」にて確認してください。
- 電源等情報全体の審査結果と別に項目単位の審査結果も記入しますので、不備の内容等を確認してください。

		A	B	C	D	E	F	G	H
1		電源等情報登録様式(2023年度長期脱炭素電源オークション向け)							
2									
3									
4	情報分類	#	1.電源等情報全体の審査結果は、本機関がアップロードする電源等情報登録様式上部の欄を確認してください。						
5	基本情報	1	事業者コード	-	-	-	系統からのデータ連携欄	広域機関審査結果	備考(不合格理由等)
6		2	電源等の名称	-	-	-	長電源オークション	合格	-
7		3	電源等識別番号	-	-	-	安定電源	合格	-
8		4	受電地点特定番号	-	-	-	2027	-	-
9		5	系統コード	-	-	-	20	合格	-
10		6	エリア名	-	-	-	AA株式会社	合格	-
11		7	号機単位の名称	-	-	-	ABCDE	合格	-
12		8	号機単位の所有者	-	-	-	ABC発電所	合格	-
13		9	新設/リプレース/既設火力の改修の区分	-	-	-	1234567890	合格	-
14		10	電源種別	-	-	-	9999999999999999999999	合格	-
15		11	発電方式の区分	-	-	-	YYYY	合格	-
16		12	リプレースに係る補足情報	-	-	-	北海道	合格	-
17		13	混燃率	%	-	-	1号機	合格	-
18		14	設備容量(発電機)	kW	-	-	エナジー太郎	合格	-
19		15	所内消費に供出する容量	kW	-	-	新設	合格	-
20		16	自家消費に供出する容量(ベース分)	kW	-	-	火力	合格	-
21		17	設備容量(送電機)	kW	-	-	水素・混焼	合格	-
22		18	自家消費に供出する容量	kW	-	-	20	合格	-
23		19	自己託送に供出する容量	kW	-	-	120000	合格	-
24		20	特定供給に供出する容量	kW	-	-	5000	合格	-
25		21	特定送配電事業者への参入	有/無	-	-	5000	合格	-
26		22	FIT/FIPに供出する容量	kW	-	-	110000	合格	-
27		23	本オークションに参入	有/無	-	-	-	合格	-
28		24	供給力提供開始時期	有/無	-	-	-	合格	-
29		25	調整機能の有無	有/無	-	-	-	合格	-
30		26	発電用の自家用電気	有/無	-	-	-	合格	-
31		27						合格	-
32		28						合格	-
33		29						合格	-
34		30						合格	-
35		31						合格	-
36		32						合格	-
37		33						合格	-

※後段での長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の発行審査にあたり、系統接続回答書の提出および制度適用期間の変更申し出は、2024年1月15日（月）までに実施してください。

2.2 電源等情報の登録⑬ 同時落札条件付き電源の追加対応

対象業務「3.1.2 電源等情報の登録通知書の受領」

34

- 同時落札条件付き電源の場合、電源等情報の審査合格後に採番された自電源および同時落札条件の相手先電源の電源等識別番号を「電源等情報登録様式」の所定の箇所に追記し、再度容量市場システムにアップロードしてください。（約定処理に必要なためです）

参加登録者申請シート		D	E	F	G	H
1	入力箇所(電源等情報登録時)					
2	様式XX					
3	対象電源種	安定電源				
4	本様式の利用方法:	1.本シートのH列に、参加登録する事業者および電源の情報を記入してください。セルの背景グレーとなっているものは入力不要の項目です。また黄色のセルについても、該当する入力対象がない場合は入力不要です。 2.本シートの入力完了後、「事業計画書」・「電源等情報登録様式」シートの全項目が埋まっていることを確認してください。 3.本シートの入力完了後、隣接する「事業計画書シート」を印刷し、右上の記入欄に記入・押印のうえpdf形式で出力してください。 4.事業計画書のpdf出力完了後、本様式(Excel)および事業計画書(pdf)を、容量市場システムに添付資料としてアップロードしてください。				
9	#	入力項目	単位	参加登録申請者記入箇所		
30	30	法人の代表者	-	入力欄		
31	31	担当者	-			
32	32	連絡先	-			
33	33	出資比率(予定)	%			
34	34	議決権保有割合(予定)	%			
35	35	構成員③	-			
36	36	事業者名	-			
37	37	住所	-			
38	38	法人番号	-			
39	39	法人の代表者	-			
40	40	担当者	-			
41	41	連絡先	-			
42	42	出資比率	-			
43	43	議決権	-			
44	44	容量を提供する電源等の区分	-			
45	45	制度適用開始年度	年度	2020		
46	46	制度適用期間	年間	20		
47	47	電源等の名称	-	ABC株式会社		
48	48	電源等識別番号	-	1234567890		
49	49	設置場所	-	千葉県柏市XXX-1-1		
50	50	発電設備の所有者	-	TIII株式会社		
51	51	事業者名	-	東京都千代田区1-1-1		
52	52	住所	-			
53	53	法人番号	-			
54	54	代表者	-	電力太郎		
55	55	担当者	-	電力花子		
82	82	発電BGコード(1)	-	YYY		
83	83	発電BGコード(2)	-			
84	84	発電BGコード(3)	-			
85	85	発電BGコード(4)	-			
86	86	発電BGコード(5)	-			
87	87	電源の起動時間	-			
88	88	環境アセスメント完了年度(見込みを含む)	-			
89	89	同時落札条件の対象有無	-	あり		
90	90	同時落札条件の対象となる相手先電源(1)	-	あり		
91	91	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-	abcde		
92	92	相手先電源の名称	-	XXX発電所		
93	93	相手先の電源等識別番号	-	987654321		
94	94	同時落札条件の対象となる相手先電源(2)	-			
95	95	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-			
96	96	相手先電源の名称	-			
97	97	相手先の電源等識別番号	-			
98	98	同時落札条件の対象となる相手先電源(3)	-			
99	99	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-			
100	100	相手先電源の名称	-			
101	101	相手先の電源等識別番号	-			
102	102	同時落札条件の対象となる相手先電源(4)	-			
103	103	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-			
104	104	相手先電源の名称	-			
105	105	相手先の電源等識別番号	-			
106	106	同時落札条件の対象となる相手先電源(5)	-			
107	107	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-			
108	108	相手先電源の名称	-			
109	109	相手先の電源等識別番号	-			
110	110	同時落札条件の対象となる相手先電源(6)	-			
111	111	相手先電源を提供する事業者の事業者コード	-			
112	112	相手先電源の名称	-			
113	113	相手先の電源等識別番号	-			

1.電源等情報の審査に合格後、自電源の電源等識別番号を追記してください。

2.同時落札条件の相手先電源が電源等情報の審査に合格後、相手先電源の電源等識別番号を追記してください。

3.各電源等識別番号を追記後、再度電源等情報登録様式を容量市場システムにアップロードしてください。

2.3 期待容量の登録① 期待容量登録業務の流れ

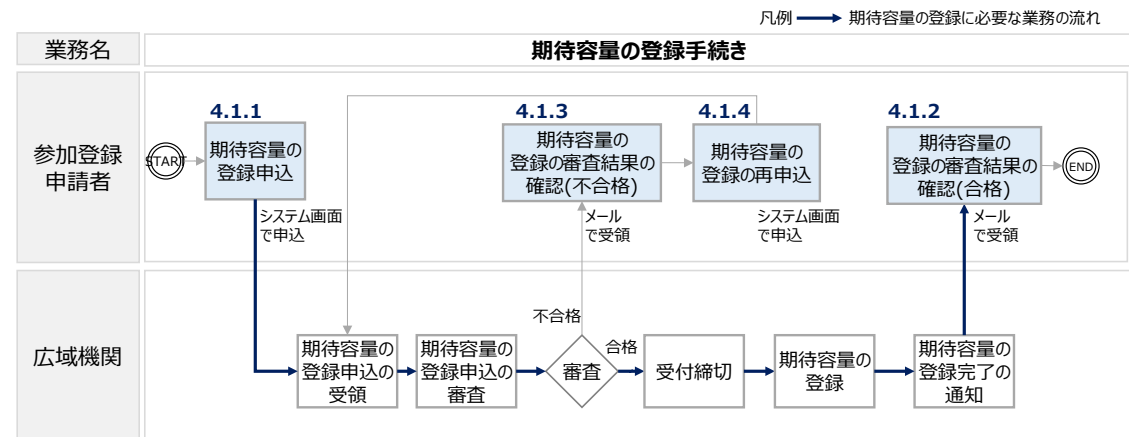
- 本節では、期待容量の登録業務について容量市場システム画面と合わせて説明します。（期待容量の変更業務は、登録業務と手順が重複すること等に鑑みて本資料での説明対象からは割愛します）

本業務マニュアル

第1章	はじめに
1.1	本業務マニュアルの構成
1.2	長期脱炭素電源オークションへの登録が可能な電源等
1.3	容量市場システムの利用に向けた事前手続き
第2章	事業者情報
2.1	事業者情報の登録手続き
2.2	事業者情報の変更手続き
2.3	事業者情報の取消手続き
第3章	電源等情報
3.1	電源等情報の登録手続き
3.2	電源等情報の変更手続き
3.3	電源等情報の取消手続き
第4章	期待容量
4.1	期待容量の登録手続き
4.2	期待容量の変更手続き
第5章	応札
5.1	長期脱炭素電源オークションへの登録
5.2	応札容量の算定
5.3	電源毎の応札
5.4	応札容量算定に用いた期待容量算定諸元一覧の提出
5.5	応札価格の修正または応札の取下げ
5.6	監視の完了連絡の受領
5.7	落札結果の受領
第6章	容量確保契約
6.1	容量確保契約書の締結
6.2	容量確保契約の変更
6.3	容量確保契約の解約または解除

本資料2.3の
説明対象

本資料では説明割愛
(業務マニュアルを参照く
ださい)



2.3 期待容量の登録②

期待容量の登録方法に係る留意点

- 本オークションの期待容量の登録では、本機関が指定する期待容量情報に係る期待容量等算定諸元一覧を容量市場システムにアップロードする形で情報を登録してください。
- 上記に加えて、容量市場システム上にも必要な情報を別途入力してください（容量市場システム上の処理を進めるための対応となります）。

期待容量登録
に係る登録様式

期待容量等
算定諸元一覧

期待容量情報登録申込画面

TOP > 参加登録 > 期待容量情報管理 > 期待容量情報一覧画面 > 期待容量情報登録申込画面

事業者コード *	半角英数字で入力してください。 7801
電源等識別番号 *	半角英数字で入力してください。
完結年度 *	半角数字で入力してください。
期待容量 [kW] *	半角数字で入力してください。

提出書類一覧

アップロードする期待ファイルを選択してください。

ファイル選択

ファイルが選択されていません。

クリア

期待容量情報登録申込画面の入力欄に、必要な情報を入力してください。（p.41参照）

期待容量登録申込画面の提出書類として、期待容量等算定諸元一覧をアップロードしてください。

期待容量等算定諸元一覧には発電方式に応じた3種類のファイルがありますので、適切なファイルを使用して期待容量を算定してください。

【期待容量等算定諸元一覧の公表 ※2023年度向け本オークション版】

[応札年度2023年度向け 参加登録時の提出資料（当機関指定様式）](#) | [容量市場・発電設備等の情報掲示板](#) | [電力広域的運営推進機関ホームページ \(occto.or.jp\)](#)

【安定電源】

■ 発電方式が**蓄電池・揚水以外**の場合

「期待容量等算定諸元一覧（応札年度：2023年度）安定電源（蓄電池・揚水以外）」を使用します。

■ 発電方式が**蓄電池・揚水**の場合

「期待容量等算定諸元一覧（応札年度：2023年度）安定電源（蓄電池・揚水）」を使用します。

【変動電源】

■ 発電方式が**変動電源**の場合

「期待容量等算定諸元一覧（応札年度：2023年度）変動電源」を使用します。

2.3 期待容量の登録④ 期待容量の算定手順

- 期待容量等算定諸元一覧を本機関ホームページからダウンロードし、「各月の供給力の最大値」等の入力項目を入力すると、期待容量が算出されます。
- 上記の期待容量を容量市場システムに登録してください。

入力箇所(期待容量登録時)
追加入力箇所(応札容量登録時)
エラー時

様式XX

期待容量等算定諸元一覧（対象応札年度：2023年度）※

※落札した場合、制度適応期間中の全ての年度において、当算定諸元一覧で算定した期待容量が契約容量や金額計算に用いられます。

対象電源種	【新設・リブレース】：火力(LNG専焼・水素10%以上混焼、水素専焼)、水力(貯水式・調整式)、原子力 【既設火力の改修】：水素10%以上の混焼にするための改修、アンモニア20%以上の混焼にするための改修												
-------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

#	項目	事業者入力												単位
1	電源等識別番号	0000000000												
2	容量を提供する電源等の区分	安定電源												
3	新設/リブレース/既設火力の改修案件	新設												
4	電源種	地熱												
5	リブレースに係る補足情報													
6	エリア名	北海道												
7	設備容量(送電端)	120,000												kW
8	本オークションに参加可能な設備容量(送電端)	120,000												kW
9	各月の供給力の最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		110,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	100,000	kW
10	期待容量	107,500												kW
11	提供する各月の供給力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	kW
12	応札容量	100,000												kW

この欄に発電方式に応じた項目を入力

期待容量として容量市場システムに登録
(上記項目を入力すると、自動計算されます)

期待容量の登録時は入力不要

※上記はイメージとして安定電源（揚水・蓄電池以外）を掲載。

2.3 期待容量の登録⑤ 期待容量等算定諸元一覧への入力方法

対象業務「4.1.1 期待容量の登録手続き」 39

- 期待容量等算定諸元一覧への入力方法等については、併せて公表している「(参考資料)期待容量等算定諸元一覧作成についての補足説明(応札年度:2023年度)」を参照してください。
[応札年度2023年度向け 参加登録時の提出資料\(当機関指定様式\)](#) | [容量市場・発電設備等の情報掲示板](#) | [電力広域的運営推進機関ホームページ\(occto.or.jp\)](#)

**電力広域的運営推進機関**
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

Google 提供

会員専用

会員情報管理システム

会員専用

広域機関システム

会員専用

スイッチング支援システム

容量市場

容量市場システム

ホーム

広域機関とは

広域機関システム
計画提出

スイッチング
30分電力量

需要想定
供給計画

広域系統長期方針
整備計画

系統アクセス

容量市場・
発電設備等の
情報掲示板

トップ > 容量市場・発電設備等の情報掲示板 > 容量市場 > 容量市場システム > 容量市場 参加登録時の提出書類(当機関指定様式) > 応札年度2023年度向け参加登録時の提出資料(当機関指定様式)

容量市場・発電設備等の情報掲示板

▶ 容量市場

▶ 発電設備等の情報掲示板

応札年度2023年度向け 参加登録時の提出資料(当機関指定様式)

<当機関指定様式>
参加登録時の提出書類のうち、当機関が指定する様式については、以下をご使用ください。

- 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書  (137KB)
- 電源等情報登録・事業計画書(別途公表)
- 脱炭素化ロードマップ  (40KB)
- 期待容量等算定諸元一覧(応札年度:2023年度)安定電源(蓄電池・揚水除く)  (117KB)
- 期待容量等算定諸元一覧(応札年度:2023年度)安定電源(蓄電池・揚水)  (42KB)
- 期待容量等算定諸元一覧(応札年度:2023年度)変動電源  (136KB)

<参考資料>

- (参考資料)調整係数一覧  (208KB)
- (参考資料)期待容量等算定諸元一覧作成についての補足説明(応札年度:2023年度)  (1278KB)

期待容量等算定諸元一覧への入力方法等については、必ずこちらをご確認ください。

- 
- 電力広域の運営推進機関**
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

2.3 期待容量の登録⑦

期待容量における代替情報の登録方法

- 期待容量情報登録申込画面に、以下の必要項目を登録してください。

期待容量情報登録申込画面

TOP > 参加登録 > 期待容量情報管理 > 期待容量情報一覧画面 > 期待容量情報登録申込画面

事業者コード	*	半角英数字で入力してください。 7A01	【項目の読替えなし】・【事業者の実態情報】 電源等情報の電源等識別番号は、容量市場システムの「期待容量情報一覧画面」の「期待容量情報一覧」に表示される数値を入力してください。
電源等識別番号	*	半角英数字で入力してください。	
実需給年度	*	半角数字で入力してください。	【項目の読替えあり】・【本機関の指定情報】 実需給年度は、 3023年度 と入力してください。
期待容量 [kW]	*	半角数字で入力してください。	

提出書類一覧

アップロードする添付ファイルを選択してください。

添付ファイル (追加)	ファイル 選択	ファイルが選択されていません。	クリア
	ファイル 選択	ファイルが選択されていません。	クリア
	ファイル 選択	ファイルが選択されていません。	クリア
	ファイル 選択	ファイルが選択されていません。	クリア
	ファイル 選択	ファイルが選択されていません。	クリア

一時保存 確認

2.3 期待容量の登録⑧

期待容量の申込完了処理（1/2）

- 期待容量の登録申込の際、「実行」ボタンを押下すると、「仮申込」のステータスとなります。
- このステータスでは審査されませんので、必ず「申込完了」の手続きを実施してください。

容量市場システム

ログイン日時：2020/02/20 16:57
ユーザ名：承認 一郎 ログアウト

期待容量情報登録申込確認画面

TOP > 参加登録 > 期待容量情報管理 > 期待容量情報一覧画面 > 期待容量情報登録申込画面 > 期待容量情報登録申込確認画面

info.expectregist.confirm：下記の登録内容を一時保存または仮申込します。よろしいですか。
※仮申込の後、本内容で登録申込を行う場合には、「期待容量情報審査画面」から申込完了の処理を行ってください。

エリア名	北海道
期待容量[kW]	10,000

提出書類一覧

No.	提出書類名
-----	-------

戻る

Copyright OCCTO. All Rights Reserved.

「実行」をクリックすると、「仮申込」となります。
この状態では審査されないため、「期待容量情報審査画面」より申込を完了してください。
(次頁参照)

実行

対象業務「4.1.1 期待容量の登録手続き」 43

43

Copyright © OCTO. All Rights Reserved.

2.3 期待容量の登録⑩

期待容量登録の審査後の手続きに係る留意点

対象業務「4.1.2 期待容量の登録の審査結果の確認（合格）」
対象業務「4.1.3 期待容量の登録の審査結果の確認（不合格）」

44

- 期待容量の登録申込期日までに申込があった電源が審査対象となります。期日までに申込されていない場合は応札ができませんのでご注意ください。
- 審査においては、提出書類および入力情報に不備がないか確認します。
- 不備が判明した場合（不合格の場合）は、その都度通知します。
- 不合格となった場合、申込期日以降も再申込を受付けます。
※連絡が取れない等、本機関が不備解消の見込みがないと判断した場合を除く。
- 合格の場合は、期待容量の登録受付期間終了後に通知します。
- 一度合格となった期待容量については、約定結果が公表されるまで変更はできません。
（合理的な理由があると本機関が認めた場合を除く。）

参加登録・審査期間	概要
2023年10月16日（月）～ 2023年10月20日（金）	事業者情報の登録受付期間
2023年10月16日（月）～ 2023年10月26日（木）	事業者情報の審査期間
2023年10月24日（火）～ 2023年11月 8日（水）	電源等情報の登録受付期間
2023年10月24日（火）～ 2023年11月30日（木）	電源等情報の審査期間
2023年12月 1日（金）～ 2023年12月12日（火）	期待容量の登録受付期間
2023年12月 1日（金）～ 2023年12月27日（水）	期待容量の審査期間

各段階で、
設定された期日
を守るようにして
ください。

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

3.1 応札の手續 応札業務の流れ

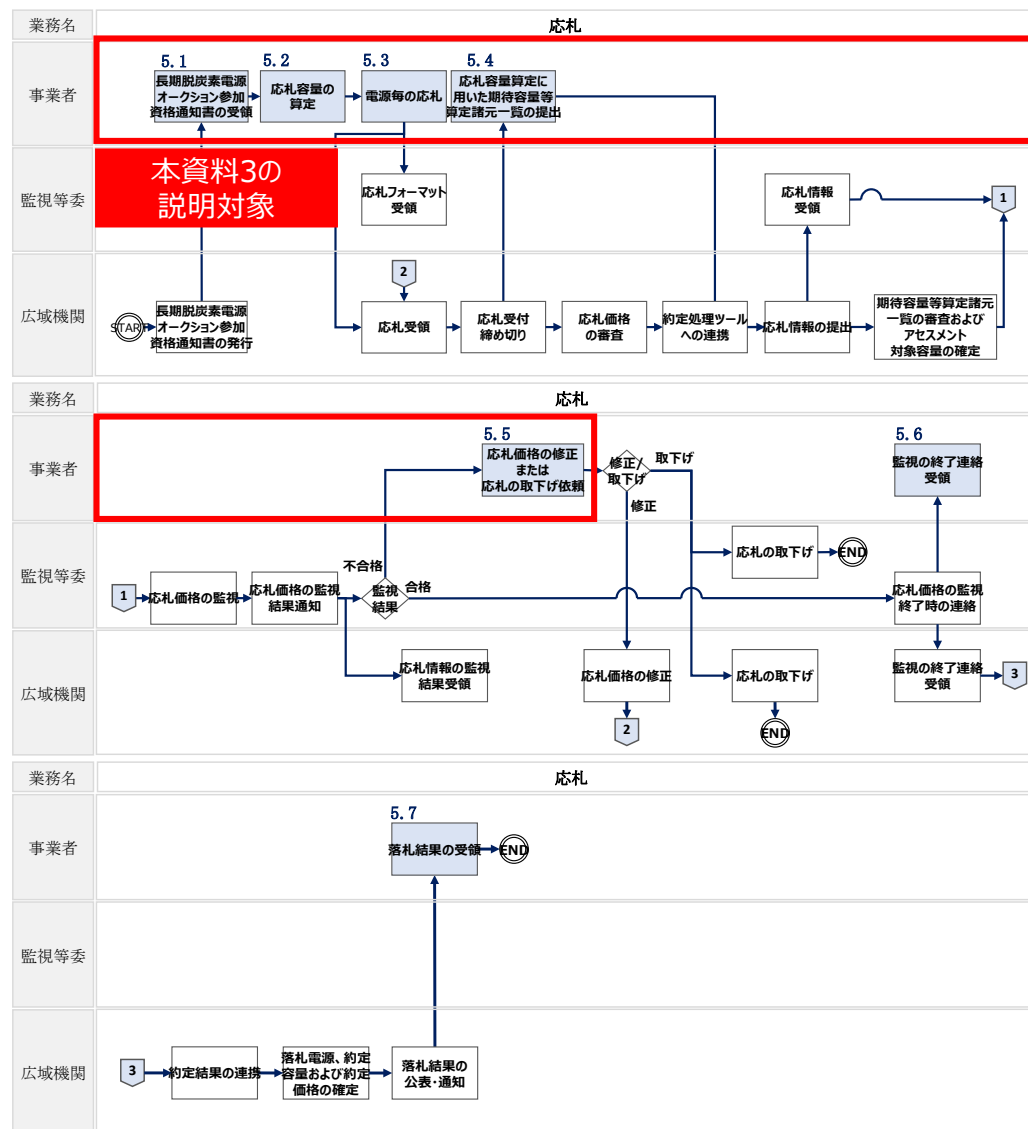
■ 本節では、応札情報の登録業務について容量市場システム画面と合わせて説明します。（監視完了連絡、落札結果の受領は事業者側で対応する業務が存在しないことに鑑みて本資料での説明対象からは割愛します）

本業務マニュアル

第1章	はじめに
1.1	本業務マニュアルの構成
1.2	長期脱炭素電源オークションへの登録が可能な電源等
1.3	容量市場システムの利用に向けた事前手続き
第2章	事業者情報
2.1	事業者情報の登録手続き
2.2	事業者情報の変更手続き
2.3	事業者情報の取消手続き
第3章	電源等情報
3.1	電源等情報の登録手続き
3.2	電源等情報の変更手続き
3.3	電源等情報の取消手続き
第4章	期待容量
4.1	期待容量の登録手続き
4.2	期待容量の変更手続き
第5章	応札
5.1	長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の受領
5.2	応札容量の算定
5.3	電源毎の応札
5.4	応札容量算定に用いた期待容量算定諸元一覧の提出
5.5	応札価格の修正または応札の取下げ
5.6	監視の完了連絡の受領
5.7	落札結果の受領
第6章	容量確保契約
6.1	容量確保契約書の締結
6.2	容量確保契約の変更
6.3	容量確保契約の解約または解除

本資料3の
説明対象

本資料では説明割愛
(業務マニュアルを参照く
ださい)



3.2 応札の手順①

応札に係るスケジュール

- 応札に係るスケジュールは以下の通りです。
- 長期脱炭素電源オークション参加資格通知書は応札受付開始期間の前営業日（2024年1月22日）までに通知いたします。
- 応札情報（価格・容量）は応札の受付期間（2024年1月23日～1月30日）に登録してください。
- 応札に用いた期待容量等算定諸元一覧は応札容量を記入し、応札期間終了後（2024年1月31日～2月7日）に登録してください。 ※期待容量登録時と同一の内容でも、上記期間に再度登録してください。

期間	概要
2024年 1月22日（月）	長期脱炭素電源オークション参加資格通知書 通知期限
2024年 1月23日（火）	応札 受付開始
2024年 1月30日（火）	応札 受付終了
2024年 1月31日（水）	応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出 受付開始
2024年 2月 7日（水）	応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出 受付終了

3.2 応札の手順② 応札容量の算定手順

- 期待容量の算定に用いた期待容量等算定諸元一覧を容量市場システムからダウンロードし、「提供する各月の供給力」を入力すると、応札容量が算出されます。
- 上記の応札容量を容量市場システムに登録してください。

入力箇所(期待容量登録時)		追加入力箇所(応札容量登録時)		エラー時										
様式XX														
<p>期待容量等算定諸元一覧（対象応札年度：2023年度）※</p> <p>※落札した場合、制度適応期間中の全ての年度において、当算定諸元一覧で算定した期待容量が契約容量や金額計算に用いられます。</p>														
対象電源種		<p>【新設・リプレイス】：火力(LNG専焼・水素10%以上混焼、水素専焼)、水力(貯水式・調整式)、原子力、地熱、バイオマス(専焼)</p> <p>【既設火力の改修】：水素10%以上の混焼にするための改修、アンモニア20%以上の混焼にするための改修、既設火力の化石 kW 部分の全てをバイオマス化するための改修</p>												
<会社名>														
#	項目	事業者入力										単位		
1	電源等識別番号	0000000000												
2	容量を提供する電源等の区分	安定電源												
3	新設/リプレイス/既設火力の改修案件	新設												
4	電源種	地熱												
5	リプレイスに係る補足情報													
6	エリア名	北海道												
7	設備容量（送電端）	120,000										kW		
8	本オークションに参加可能な設備容量（送電端）	120,000										kW		
9	各月の供給力の最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	kW
		110,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	108,000	100,000	
10	期待容量	107,500										kW		
11	提供する各月の供給力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	kW
		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
12	応札容量	100,000										kW		

期待容量の登録時に入力済（変更不可）

この欄に入力
（1kW単位の整数値）
※各月の供給力の最大値を上限に、任意の値を入力してください。
なお、この値がアセスメント対象容量になります。

※上記様式は例として安定電源（揚水・蓄電池以外）を掲載。

応札容量として容量市場システムに登録
（提供する各月の供給力への入力で、自動計算されます）

3.2 応札の手順③ 応札容量および応札価格の登録手順

- 応札情報登録画面に、必要項目を登録してください。

容量市場システム

ログイン日時: 2020/02/25 16:26
ユーザ名: 事業者 敬一郎 ログアウト

応札情報登録画面

TOP > 容量オークション > 応札情報管理 > 応札情報一覧画面 > 応札情報登録画面

実需給年度	*	半角数字で入力してください。	【項目の読替えあり】・【本機関の指定情報】 実需給年度は、 3023年度 と入力してください。
容量オークション区分	*	容量オークション区分を指定してください。	【項目の読替えあり】・【本機関の指定情報】 容量オークション区分は、容量市場システムの仕様上 メインオークション を選択してください。
事業者コード	*	半角英数字で入力してください。 0C11	【項目の読替えなし】・【事業者の実態情報】 電源等情報の電源等識別番号は、容量市場システムの「期待容量情報一覧画面」の「期待容量情報一覧」に表示される数値を入力してください。
電源等識別番号	*	全角または半角文字で入力してください。	
応札容量[kW]	*	半角数字で入力してください。	【項目の読替えなし】・【事業者の実態情報】 応札容量は、 期待容量等算定諸元一覧 で 算出した値 を入力してください。
応札価格[円/kW]	*	半角数字で入力してください。	

Copyright OCCTO

一時保存 確認

【項目の読替えあり】・【事業者の実態情報】
応札価格は、10万円未満の場合、**実際の応札価格**を入力し、10万円の場合、容量市場システムの都合上0と入力してください。
※応札価格の単位は[円/kW/年]です。

「確認」を押下した後、次画面で「実行」を押下すると登録が完了します。

3.2 応札の手順④ 応札情報の登録完了の確認

- 下記画面が表示されたら応札情報の登録完了となります。
- 応札情報の登録期間終了後には、期待容量等算定諸元一覧を登録する必要がありますので、本資料p.51～p.54を参照してください。

容量市場システム

ログイン日時：2020/02/25 16:26
ユーザ名：事業者 敬一郎

ログアウト

完了画面

処理が正常に完了しました。
操作を継続したい場合は、メニューから選択して操作を継続してください。

Copyright OCCTO. All Rights Reserved.

応札情報の登録後であっても、応札受付期間中であれば、
応札情報（価格・容量）の変更・取消が可能です。

なお、応札情報の登録完了をもって、容量確保契約の申込み
を行ったものとみなし、落札された電源は本オークションの約定
結果の公表日において、本機関との間で容量確保契約が成立
するものとします。

3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録①

期待容量等算定諸元一覧提出時のファイル命名規則

対象業務「5.4 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出」

51

- 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧は、容量市場システムの「期待容量情報管理」にて登録します。（応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧受付期間：2024年1月31日～2月7日）
- 本業務マニュアルをご確認の上、確実にファイルを登録してください。
- 期待容量の登録時に提出した期待容量等算定諸元一覧を削除しないでください。
- 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出時に、期待容量を変更することは認められません。
- 期待容量登録時に、応札容量が記載された期待容量等算定諸元一覧を提出している場合も、再度提出してください。
- 期待容量の登録時に提出した期待容量等算定諸元一覧のファイルと区別できるよう、応札容量の算定に用いた期待容量等算定諸元一覧のファイル名は、必ず、「エリア_長期応札容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_長期応札容量_0123456789.xlsx

エリア 電源等識別番号

- ✓ 数字で記載するのは電源等識別番号のみです。
- ✓ 「長期応札容量」の箇所に「〇〇〇〇kW」等の記載をしないでください。

3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録② 期待容量等算定諸元一覧の申込完了手順

対象業務「5.4 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出」

52

- 期待容量登録時と同様に、「仮申込」から「申込完了」への処理を忘れないようにしてください。

審査申込状況一覧

1 - 6件 (全 6件) << 最初 | < 前へ | 1 | 次へ | >> 最後 >>

選択	申込ID	期待容量番号	事業者コード	参加登録申請者名	電源等識別番号	容量を提供する電源等の区分	電源等の名称	実需給年度	エリア名	審査状況	更新日時	審査結果	詳細
<input type="checkbox"/>	00000763	0000000001	7A01	事業者AA123	0000000123	安定電源	業務期待容量安定1	2024	北海道			仮申込	詳細
<input type="checkbox"/>	00000764	0000000002	7A01	事業者AA123	0000000124	安定電源	業務期待容量安定2	2024	東北			仮申込	詳細
<input type="checkbox"/>	00000765	0000000003	7A01	事業者AA123	0000000125	変動電源 (単独)	業務期待容量変動単独1	2024	東京			仮申込	詳細
<input type="checkbox"/>	00000766	0000000004	7A01	事業者AA123	0000000126	変動電源 (単独)	業務期待容量変動単独2	2024	中部			仮申込	詳細
<input type="checkbox"/>	00000767	0000000005	7A01	事業者AA123	0000000127	変動電源 (アグリゲート)	業務期待容量変動アグリ1	2024	北陸			仮申込	詳細
<input type="checkbox"/>	00000768	0000000006	7A01	事業者AA123	0000000128	変動電源 (アグリゲート)	業務期待容量変動アグリ2	2024	北陸			仮申込	詳細

1 - 6件 (全 6件) << 最初 | < 前へ | 1 | 次へ | >> 最後 >>

CSV出力 申込完了

対象の期待容量情報を検索し、「選択」欄にチェックを入れて、「申込完了」を押下してください。

- 以下に期待容量等算定諸元一覧の登録において、間違いやすい事例と注意事項を示しますので、登録の際はご注意ください。

期待容量等算定諸元一覧登録におけるよくある間違い

- ① **以前登録していた期待容量等算定諸元一覧を削除してしまう。**
→期待容量等算定諸元一覧は、以前に登録していただいたものも、応札業務の中で参考にすることがございます。そのため、間違って登録してしまった場合を除いて、一度登録した期待容量等算定諸元一覧は削除しないでください。
- ② **最新の期待容量等算定諸元一覧で、期待容量登録時に提出したものを更新してしまう。**
→期待容量登録で登録いただいた期待容量等算定諸元一覧を更新してしまうと、正しく期待容量と応札容量の審査ができないため、応札容量の登録においては、更新ではなく新しいファイルとして登録してください。
- ③ **期待容量登録時から、期待容量を変更して登録してしまう。**
→期待容量は、定められた期日を過ぎると変更できません。変更いただいても応札できないだけでなく、審査や再提出で時間がかかるためお気を付けください。
- ④ **期待容量登録時に入力したセルの値を変更してしまう。**
→期待容量登録時に入力するセルと、応札にて入力するセルは異なります。業務マニュアルを参考に、入力項目を間違えないようにご注意ください。

- 以下に期待容量等算定諸元一覧の登録において、間違いやすい事例と注意事項を示しますので、登録の際はご注意ください。

⑤ ファイル名を指定のもの以外で提出してしまう。

→ファイル名はかならず『エリア名 長期応札容量 電源等識別番号.xlsx』の形式としてください。

以下のようなものは認められません。

- 『東京火力1号』等のように、発電事業者、容量提供事業者において使用している電源等の固有名称では登録できません。
- 『03_長期応札容量_0123456789.xlsx』等のように、エリア名は数字ではなく、必ず日本語で入力してください。ファイル名において数字が認められているのは電源等識別番号だけです。
- 『東京_10,000kW_0123456789.xlsx』といったように、ファイル名に応札容量を記載しないでください。ファイル名の「長期応札容量」は文字のまま記載してください。

3.4 応札における留意点①

長期脱炭素電源オークション参加資格通知書受領の留意点

対象業務「5.1 長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の受領」

55

- 本オークションは2023年度実施ですが、容量市場システムの仕様により実需給年度に「3023」年度と表記されます。
- 同じく、長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の発行通知メールおよび通知書（本紙）のオークション種別が「メインオークション」と表記されますが「長期脱炭素電源オークション」に読み替えてください。

容量市場システムから通知される長期脱炭素電源オークション 参加資格通知書発行通知メール文面

〇〇会社 様

こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。

本オークションは2023年度実施ですが、容量市場システムの仕様により実需給年度が「3023」年度と表記されます。

〇〇会社

【電源名】

〇〇発電所

【実需給年度】

3023

【オークション種別】

メインオークション

長期脱炭素電源オークション参加資格通知書（本紙）

通知書番号： 2030-0000000482-001

メインオークション参加資格通知書

事業者7Y02(フェーズ2) 殿

電力広域的運営推進機関

下記の電源等がメインオークションへの参加が可能であることを通知します。

記

登録項目	登録内容
実需給年度	3023
容量を提供する電源等の区分	安定電源
電源等の名称	Ph3_電源7Y02_安定1
電源等の名称（符号化名称）	0000000482
期待容量[kW]	4,320
広域上乗容量[kW]	4,320

容量市場システムの仕様上、オークション種別が「メインオークション」と記載されますが「長期脱炭素電源オークション」に読み替えてください。

- 「長期脱炭素電源オークションの監視について（応札年度：2023年度）」
（2023年9月21日公表 電力・ガス取引監視等委員会作成）より引用

応札価格の監視について

- 応札価格については、電力・ガス取引監視等委員会（以下「当委員会」といいます。）において、応札後に監視を行います。
- 応札を予定している事業者は、**当委員会が配布（当委員会HPから、Excel様式をダウンロード）する応札フォーマットに、必要事項を記入して提出準備を行ってください。**
- なお、長期脱炭素電源オークションがマルチプライス方式であることを踏まえ、**監視対象は、落札候補となる応札案件全件※の応札価格**となります。
- 応札の受付期間終了後、**当委員会より連絡を受けた落札候補電源の対象となった事業者は、記入した応札フォーマットを、速やかに当委員会に提出してください。**

※ 応札価格が最も低い案件から募集量を満たす案件までに加え、監視後の応札の取り下げに備え、必要に応じて監視対象の案件を若干追加することがあります。

- 「長期脱炭素電源オークションの監視について（応札年度：2023年度）」
（2023年9月21日公表 電力・ガス取引監視等委員会作成）より引用

応札価格の監視結果について

- 当委員会による応札価格の監視の結果、個別の費用項目について応札価格に含めることが認められない金額が生じた場合には、事業者及び広域機関に対して、その旨を通知（不合格通知）します。
- 上記の不合格通知を受けた事業者は、通知内容を反映した応札価格を再度算定し、当委員会の確認を経た上で、その金額を応札価格とし、当委員会から通知があった日から14日以内に、広域機関に応札価格の修正を申し出てください。
- ただし、一部の費用について応札価格に含めることが認められないことにより、投資回収が困難と判断した場合は、当委員会から通知があった日から14日以内に、当委員会と広域機関に応札の取下げを申し出ることで、応札の取下げが可能※です。
- 落札候補電源の全ての監視が終了した場合、事業者及び広域機関に対し、その監視終了について通知します。

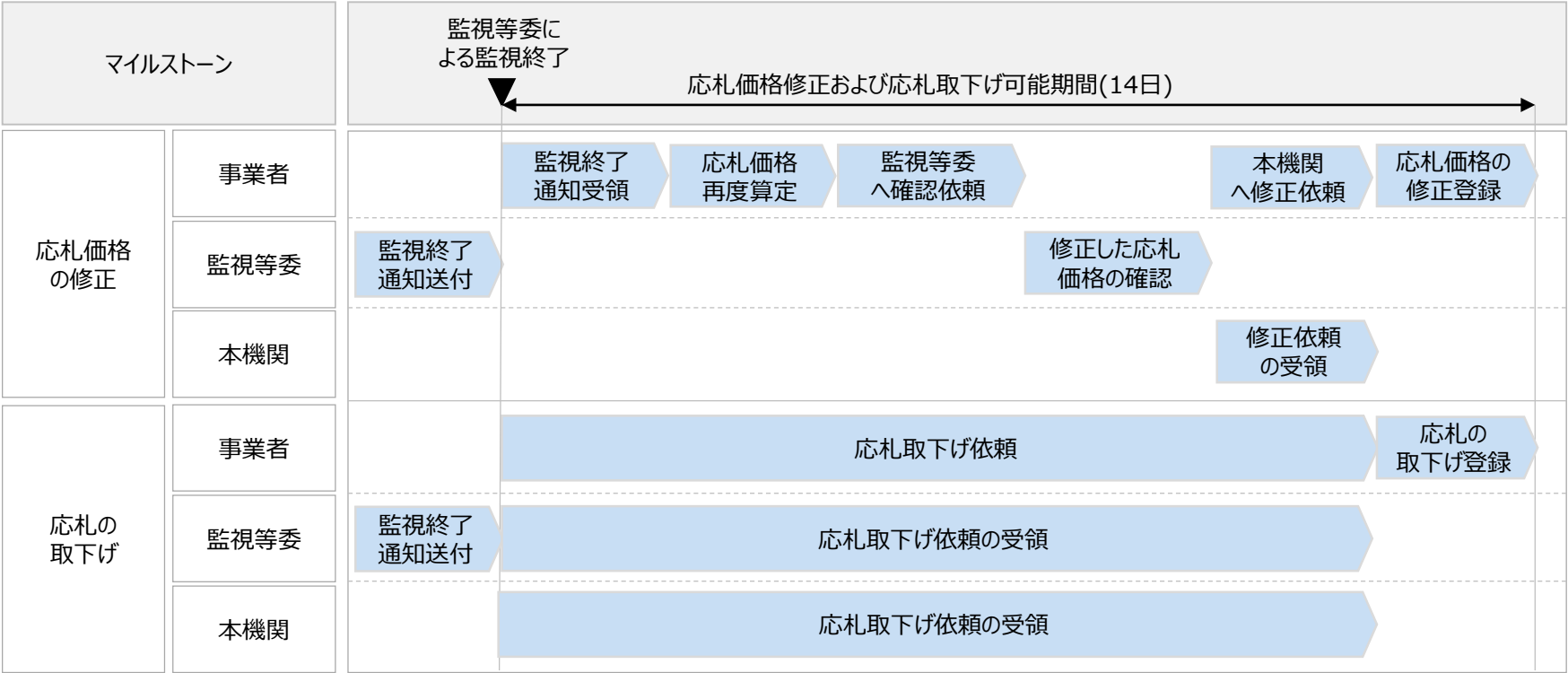
※応札の取下げによって追加的に監視が必要となった場合には、新たに落札候補となった案件について監視を行います。

3.4 応札における留意点④

応札価格の修正および応札の取下げに係るスケジュール

- 応札価格の修正を行う場合、事業者は応札価格の再度算定、電力・ガス取引監視等委員会（以下、監視等委）への確認依頼、本機関への応札価格修正依頼および容量市場システム上での応札価格の修正登録完了までを、監視等委の監視終了通知受領日から14日以内に完了してください。
- 応札価格の見直しにより投資回収が困難と判断し、応札の取下げを行う場合、本機関および監視等委への応札取下げ依頼、および容量市場システム上での応札取下げ登録までを監視等委の監視終了通知受領日から14日以内に完了してください。

【応札価格の修正および応札の取下げに係るスケジュール】



3.4 応札における留意点⑤ 応札価格の修正に係る留意点

対象業務「5.5 応札価格の修正
および応札の取下げ」

59

- 応札価格の監視結果を踏まえて応札価格を修正した場合、約定処理には修正前の応札情報登録時の応札価格を利用し、落札後の契約単価算定には修正後の応札価格を利用します。

		監視等委の監視結果を踏まえた応札価格の修正有無	
		修正なし (監視等委からの指摘なし)	修正あり (監視等委から応札に含めることができない金額の指摘あり)
応札価格の利用先	落札/非落札 電源の判定 (約定処理) ※1	応札情報登録時の応札価格	修正前の応札価格※3
	契約単価の算定※2		修正後の応札価格※4

※1：同時落札条件によって紐付けられた電源の応札価格は、最も応札価格が高い電源の応札価格と同等とみなし、約定処理を行います。

※2：応札価格は落札後の契約単価算定に用いる約定単価として利用します。

※3：応札受付期間終了時に容量市場システムに登録した応札価格になります。

※4：応札価格修正および応札取下げ可能期間に容量市場システムに再登録した応札価格になります。

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

4.1 容量確保契約書の締結に係る手続

容量確保契約書締結の流れ

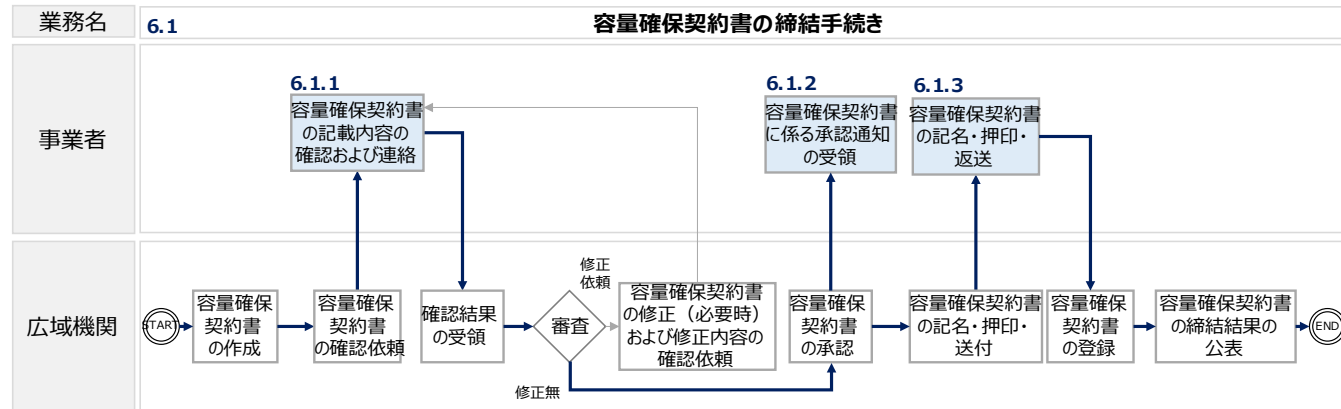
■ 本節では、容量確保契約書の締結業務について説明します。（容量確保契約の変更・取消業務は、登録業務と手順が重複すること等を鑑みて本資料での説明対象からは割愛します）

本業務マニュアル

第1章	はじめに
1.1	本業務マニュアルの構成
1.2	長期脱炭素電源オークションへの登録が可能な電源等
1.3	容量市場システムの利用に向けた事前手続き
第2章	事業者情報
2.1	事業者情報の登録手続き
2.2	事業者情報の変更手続き
2.3	事業者情報の取消手続き
第3章	電源等情報
3.1	電源等情報の登録手続き
3.2	電源等情報の変更手続き
3.3	電源等情報の取消手続き
第4章	期待容量
4.1	期待容量の登録手続き
4.2	期待容量の変更手続き
第5章	応札
5.1	長期脱炭素電源オークション参加資格通知書の受領
5.2	応札容量の算定
5.3	電源毎の応札
5.4	応札容量算定に用いた期待容量算定諸元一覧の提出
5.5	応札価格の修正または応札の取下げ
5.6	監視の完了連絡の受領
5.7	落札結果の受領
第6章	容量確保契約
6.1	容量確保契約書の締結
6.2	容量確保契約の変更
6.3	容量確保契約の解約または解除

本資料4.1の
説明対象

本資料では説明割愛
(業務マニュアルを参照く
ださい)



4.2 容量確保契約書の記載内容の確認 容量確保契約書の確認ポイント（1/2）

対象業務「6.1.1 容量確保契約書の記載内容の確認および連絡」

62

- 本オークションにて落札した電源を保有する事業者に対し、容量確保契約書の確認依頼をお送りします。具体的には、本機関で作成した容量確保契約書（本紙）と、詳細情報として保有する落札電源毎の容量確保契約書（別紙）を登録されたメールアドレスに送付しますので、本機関がメールにて指定する方法で本紙と別紙それぞれの記載内容に問題がないか確認してください。
- 容量確保契約書の本紙と別紙の記載内容に問題がなければ、本機関からお送りした容量確保契約書の確認依頼に対して「修正無し」と記載して返送してください。
- 容量確保契約書を確認した結果、修正が必要または不明点があれば、その修正内容または不明点について、本機関からお送りした容量確保契約書の確認依頼に対して返送してください。

長期脱炭素電源オークションに係る容量確保契約書

下記の容量提供事業者（以下「甲」という。）と電力広域的運営推進機関（以下「乙」という。）は、長期脱炭素電源オークション募集要綱（応札年度2023年度）及び長期脱炭素電源オークション容量確保契約約款（以下「約款」という。）に基づき、下記の通り容量確保契約（以下「本契約」という。）を締結する。

なお、本契約に定めない事項については、約款によるものとする。

記

容量提供事業者	あいうえおあいうえおあいうえおあいうえおあいうえお あいうえおあいうえおあいうえおあいうえおあいうえお
事業者コード	XXXX
容量確保契約容量	容量市場システムに登録されている別紙の通り
容量確保契約金額	容量市場システムに登録されている別紙に記載の計算式を用いて毎年算出
応札年度	2023年度
契約期間	約款に記載の通り
電源の内訳	容量市場システムに登録されている別紙の通り

1.容量確保契約書（本紙）は事業者ごとに作成されるため、事業者名の誤りがないか確認してください。

2.詳細は容量確保契約書（別紙）に記載されております。

4.2 容量確保契約書の記載内容の確認 容量確保契約書の確認ポイント（2/2）

対象業務「6.1.1 容量確保契約書の記載内容の確認および連絡」 63

<容量確保契約書(別紙)イメージ>

長期脱炭素電源オークションに係る容量確保契約書(別紙)

- 1.容量確保契約書（別紙）は落札された電源毎に作成されます。
- 2.事業者が応札し、落札した全ての電源の別紙を確認してください。

契約情報	
契約種別区分	容量
対象AX区分	長期脱炭素電源
対象AX年度	2023年度
契約番号	7777777777
制度適用開始年度	2030年度
制度適用終了年度	2051年度
制度適用年数	21年
供給力提供開始時期	2029年度
供給力提供開始期限	2029年度
事業者コード	A001
参加登録申請者名	XXXXXXXXXX
確認ステータス	広域未確認
契約電源等情報	
電源等識別番号	8888888888
電源等の名称	NNNNNNNNNN
符号化名称	9999999999
容量を提供する電源等の区分	安定
発電方式	原子力
新設/リブレース/既設火力の改修の区分	新設
(地熱のリブレースのみ)設備様式	
エリア名	北海道
送端端設備容量	1,000,000kW
容量確保契約金額の算定式	

- 3.本機関からの支払金額に係る詳細はすべて別紙に記載されています。

容量確保契約金額の算定式	
容量確保契約金額[円/年] (=①×②×物価補正值-(③+④))	-
約定情報	
約定総額[円/年]	100,000,000,000円/年
①契約単価[円/kW/年] ^{*1}	100,000円/kW/年
約定単価からの減額要素(①'+①'')	-
①'応札価格に含めた見積もり額を下回った分の系統接続費 ^{*2}	-
①''応札価格に含めた水素・アンモニアに係るサプライチェーン支援制度・拠点整備支援制度の支援予想金額を超えた分の支援金額を制度適用期間の年数と落札時の契約容量で除したものの ^{*2}	-
②容量確保契約容量[kW]	1,000,000kW
物価補正	
③物価補正值[%] ^{*3}	-
控除額(年度ごと)	
ペナルティ要素等に基づく控除額[円/年] ^{*4}	-
③調整不調電源のペナルティ要素に基づく控除額[円/年]	-
④その他ペナルティ要素に基づく控除額[円/年]	-

*1：制度適用期間が遅延した場合、遅延した年度の契約単価はメインオークションの落札単価となる

*2：契約締結後、値の決定時に入力され、減額または控除を行う。

*3：応札年度前年と対象実需給年度前年の間の物価変動分を補正（実需給年度前年の消費者物価指数（コアCPI）を応札年度前年の消費者物価指数（コアCPI）で除した値を乗算）した単価。価変動分は制度適用期間の年度ごとに毎年補正する。

*4：契約締結後、課される各控除額について電力広域的運営推進機関から貴事業者への通知をもって容量確保契約金額から減額するものとする

4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送 事業者側での容量確保契約書の取り扱い

- 事業者にて容量確保契約書内容の確認が取れた場合、本機関で容量確保契約書（本紙）を印刷し、記名・押印のうえ、登録された事業者住所に対して2部郵送します。
- 事業者は受領した容量確保契約書（本紙）に対して、記名・押印を行い、1部を事業者にて保管、1部を本機関に返送してください。
- 返送する住所・宛名は以下を参考にしてください。
 - 住所：〒100-6607 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー7階
 - 宛名：電力広域的運営推進機関 需給計画部

章 第4条 1項参照)

以上を証するため、本契約の各当事者は下記の日付において、
印の上、各1部保有する。

年 月 日

1.容量確保契約書（本紙）の甲の部分に記名と押印を行ってください。

甲：

乙： 東京都江東区豊洲6-2-15
電力広域的運営推進機関
理事長 大山 力

2.こちらは記名・押印を行った「記名日」を書き入れてください。
※なお、容量確保契約の効力発生日、すなわち契約締結日は募集要綱の第6章4節1項の定めにより、約定結果の公表日となります。

※記名・押印後は1部を事業者にて適切に保管し、1部を本機関に返送してください。

第1章 はじめに

- 1.1 本資料の説明内容
- 1.2 容量市場システムの利用について

第2章 参加登録

- 2.1 事業者情報の登録
- 2.2 電源等情報の登録
- 2.3 期待容量の登録

第3章 応札

- 3.1 応札の手続
- 3.2 応札の手順
- 3.3 期待容量等算定諸元一覧の登録
- 3.4 応札における留意点

第4章 容量確保契約書の締結

- 4.1 容量確保契約書の締結に係る手続
- 4.2 容量確保契約書の記載内容の確認
- 4.3 容量確保契約書の記名・押印・返送

第5章 補足情報

- 5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先
- 5.2 規定様式のない証憑
- 5.3 FAQ

- 本オークションに関するお問い合わせ連絡先は下記ページをご確認ください。
[容量市場に関するお問い合わせ連絡先 | 電力広域的運営推進機関ホームページ \(occto.or.jp\)](https://occto.or.jp)
- 参加登録以外に関するお問い合わせの留意点は以下を参考にしてください。
 - 問い合わせ内容はメール本文に記載
 - 「事業者名・担当者名・連絡の取れる電話番号」をメール本文に明記

— 容量市場に関するお問い合わせ連絡先 —

容量市場に関するお問い合わせ連絡先をご案内します。
なお、恐れ入りますが、お問い合わせの前にFAQをご覧ください。

容量市場 FAQ

現在、多くのお問い合わせをいただいております。回答までに7~10日ほどのお時間をいただいておりますので、ご了承下さい。

— 参加登録専用問合せ窓口 —

参加登録お問い合わせフォーマットにご記入の上（※）、以下のメールアドレスまでお送りください。
（※）等情報・期待容量）
は、その他の問合せ窓口にお送りください。
証明書・系統コード
ト証明書・系統コードの取得申請に関するお問い合わせ先は、下記資料内をご参照ください。
事業者コード・クライアント証明書・系統コードの取得について (718KB)

【メインオークション・追加オークション】
メールアドレス：youryou_toroku@occto.or.jp

【長期脱炭素電源オークション】
メールアドレス：youryou_toroku_long@occto.or.jp

参加登録お問い合わせフォーマット (20KB)

※参加登録お問い合わせフォーマットは、メインオークション・追加オークション、長期脱炭素電源オークション
※メール本文への質問事項の記入はお控え下さい

— その他の問合せ窓口 —

参加登録以外に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスまでお送りください。お問い合わせの際には、「事業者名・担当者名・連絡の取れる電話番号」を明記してください。

【メインオークション・追加オークション】
メールアドレス：youryou_inquiry@occto.or.jp

【長期脱炭素電源オークション】
メールアドレス：youryou_inquiry_long@occto.or.jp

参加登録に関するお問合せはこちらのメールアドレスまでお送りください。

参加登録に関するお問い合わせの際には、フォーマットを利用してください。

参加登録以外に関するお問合せはこちらのメールアドレスまでお送りください。

5.1 本オークションに関するお問い合わせ連絡先 <補足>登録申請における留意点

- 容量市場システムの過去のお問い合わせ等に関連して、以下の点についてもご注意ください。

項目	留意点
事業者コードの入力	間違った事業者コードによる事業者情報の登録申込については、審査で不合格となります。
口座番号の入力方法	<ul style="list-style-type: none">● 口座番号が7桁よりも少ない場合は、先頭に「0」を入れて、7桁で入力してください。● 金融機関がゆうちょ銀行で口座番号が8桁の場合は、以下のゆうちょ銀行のサイトを参照の上、7桁で入力してください。 記号・番号から振込用の店名・預金種目・口座番号への変換の公式－ゆうちょ銀行(japanpost.jp)
クライアント証明書誤入力	クライアント証明書の情報に誤りがあるとログイン時にエラーとなります。
受電地点特定番号	受電地点特定番号は22桁になります。提出書類で、「先頭の0が記載されていない」「一部が0に置き換わっている」等が無く、正しく記載されていることをご確認ください。
クライアント証明書の有効期限	クライアント証明書の有効期限切れが生じた場合は、容量オークションに応札できなくなりますので、有効期限が切れる前に容量市場システムにログインのうえ、事業者情報の変更から新しいクライアント証明書の内容を登録してください。
仮パスワードでのログイン（パスワード変更）	事業者情報が登録されると、容量市場システムへのログイン情報（管理者ユーザのユーザIDと仮パスワード）がメールにて送付され、 <u>初回ログイン時にパスワードの変更が必要</u> になります。 仮パスワードの有効期限は <u>ログイン情報の通知日の翌々日まで（通知日を含めて3日間）</u> となりますのでご注意ください。

5.2 規定様式のない証憑 規定様式のない証憑の一覧

■ 規定様式のない証憑については、以下の提出資料例もしくはサンプルを参考に準備し、提出してください。

#	規定様式のない証憑		提出資料例
1	電源等情報 (詳細情報)	自家消費、自己託送、特定供給、および特定送配事業者に出す設備容量の証憑書類	当該契約の契約書の写し
2	事業計画書	応札事業者と発電設備の所有者の関係を証する事業実施体制図	後述サンプル参照 (p.69)
3		環境影響評価方法書に関する手続を開始したことを証する書類	方法書手続を開始した旨が記載された事業者や関係地方公共団体のウェブサイト画面を印刷したものもしくは関係地方公共団体の公報や広報紙の写し等
4		サプライチェーン支援制度および拠点整備支援制度の補助金の受領及びその額を証する書類	サプライチェーン支援制度および拠点整備支援制度の補助金交付および補助金額を通知する決定書の写し等
5	資金調達計画	事業者名義の誓約書	後述サンプル参照 (p.70)
6		金融機関のプロジェクトファイナンスの融資実績を証する書類	後述サンプル参照 (p.71)
7		金融機関の関心表明書又はコミットメントレター	金融機関から発行された関心表明書又はコミットメントレターの写し
8	バイオマス発電設備に係る燃料調達計画	バイオマス発電設備に係る燃料の安定調達を確認できる書類	バイオマス発電設備に係る燃料の売買契約書の写し等

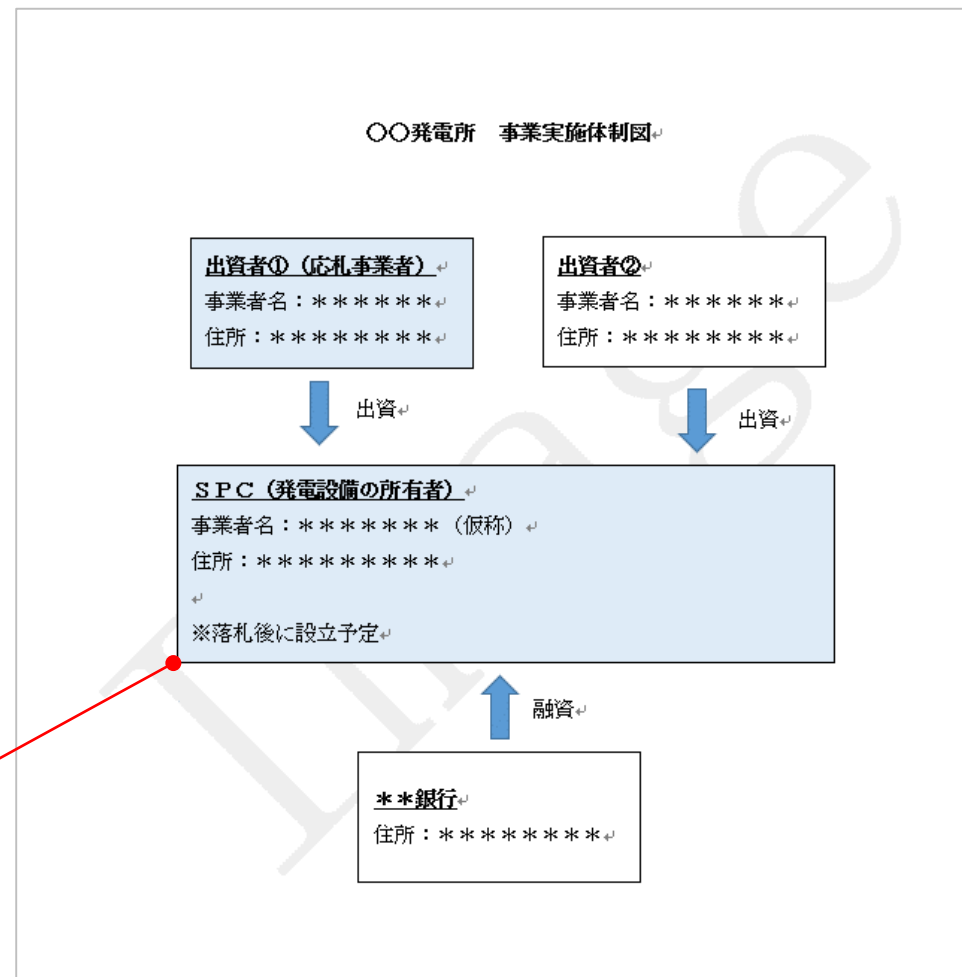
応札事業者と発電設備の所有者の関係を証する事業実施体制図のサンプル

- 以下の項目を確認できる証憑を準備してください。

本証憑における確認項目

#	項目名	備考
①	発電設備所有者の事業者名	-
②	発電設備所有者の住所	-
③	応札事業者名	-
④	応札事業者の住所	-

サンプル



応札事業者と発電設備の所有者の関係がわかるよう、図示（線や矢印で繋ぎ、関係を記入する、枠線で囲む等）してください。

5.2 規定様式のない証憑 事業者名義の誓約書のサンプル

- 以下の項目を確認できる証憑を準備してください。

本証憑における確認項目

#	項目名	備考
①	誓約事項	<ul style="list-style-type: none">●以下の2点を誓約事項として記載してください。<ul style="list-style-type: none">➢事業実施を自己資金で行うために必要な社内手続を経ていること➢外部（親会社等）からの資金調達を一部又は全部の資金の前提とする場合は、記載事項の通り手続を進めること
②	自己資本による調達予定額	-
③	出資者の名称および出資比率	-
④	資金調達方法	-
⑤	調達先との検討状況	-
⑥	今後必要となる手続	-

※事業計画書に押印を行うため、本誓約書への押印は任意とします。

サンプル

年 月 日

資金調達に係る誓約書

所在地

名称又は商号

代表者

印

当社は、本資金調達計画に関して、下記に掲げる事項を誓約します。

記

(誓約事項)

1. 事業実施に係る資金調達(自己資金、または外部調達)に関し、必要な社内手続を経ています。
2. 外部からの資金調達を一部の資金の前提とするため、下表の通り手続を進める予定です。

項目	内容	
株式会社 (親会社)	資金調達方法	**
	調達先との検討状況	*****
	今後必要となる手続	*****
銀行	資金調達方法	**
	調達先との検討状況	*****
	今後必要となる手続	*****

以上

押印は任意

5.2 規定様式のない証憑 金融機関のプロジェクトファイナンスの融資実績を証する書類のサンプル

71

- 以下の項目を確認できる証憑を準備してください。

本証憑における確認項目

#	項目名	備考
①	プロジェクトファイナンスの融資実績の件数	<ul style="list-style-type: none">• 任意のカテゴリ毎に融資実績が分かる形で準備してください。• サンプルのように、チェックボックス形式で概数を記載いただいても構いません。

融資実績がわかるよう、任意に分類して頂いて構いません。（個別件名は不要です）

サンプル

年 月 日

プロジェクトファイナンスに係る融資実績

所在地 ****

名称又は商号 ●●銀行株式会社

代表者 ****

印

当行における XXXX 年 XX 月末時点のプロジェクトファイナンスに関する融資実績は下表のとおりです。

記

押印は任意

プロジェクトファイナンスに係る融資実績

分類	実績件数				
	1～5 件	6～10 件	11～50 件	51～100 件	101 件以上
***に係るプロジェクトファイナンス	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
***に係るプロジェクトファイナンス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(Ctrl)

以上

- 【Q-1】電源等情報の登録で提出が求められる接続検討回答書について、合理的な理由により提出が間に合わない場合の対応はどうか。
- 【A-1】「接続検討回答書」は原則として電源等情報登録期間内に提出いただきます。
ただし合理的な理由により電源等情報登録時に「接続検討回答書」の準備が整わない場合は、2024年1月15日まで提出期限を延長する場合があります。
その場合、接続検討の申込の受付が受理された際に、一般送配電事業者等から通知される証憑を電源等情報登録期間中にご提出いただきます。
2024年1月15日までに「接続検討回答書」をご提出頂けない場合は、本オークション参加資格通知書の発行ができず、応札に参加頂けませんのでご注意ください。
なお、接続検討申込の受付から接続検討回答書の発行までは、通常3ヶ月程度を要します。
「接続検討回答書」を取得したことにより、電源等情報登録様式等に登録した情報を更新する必要がある場合は、2024年1月15日までに変更手続きを行ってください。
- 【Q-2】参加登録時に登録した情報を、登録期間終了後、事後的に変更することは可能か。
- 【A-2】事業者情報・電源等情報・期待容量とそれぞれの登録期間を設けておりますので原則、期間中の登録をお願いします。それぞれの登録期間終了後は、個別事象を確認の上、合理的な理由がある場合に限り、変更手続きをしていただきます。
なお、応札の受付期間終了後は、約定結果の公表まで内容の変更はできません。

- 【Q-3】参加登録・応札時点で電気事業者の届出が完了している必要はあるか。
- 【A-3】参加登録・応札の時点で、電気事業者の届出が完了している必要はありません。

- 【Q-4】参加登録期間中に提出が必要な書類について、提出が間に合わない場合の対応を説明して頂きたい。
- 【A-4】合理的な理由がある場合には提出期限の延長を認める可能性がありますので、本機関へご連絡ください。

- 【Q-5】コンソーシアムでの参加登録・応札を行う場合、参加企業全てを登録する必要があるか。
- 【A-5】代表する1社が参加登録・応札を行ってください。

- 【Q-6】期待容量や応札容量算定の際、蓄電池の劣化はどのように考慮するのか。
- 【A-6】次の補足説明資料をご参照ください。
https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/youryousystem_sankatouroku/files/2023_sanko_long.pdf

- 【Q-7】電源等情報の登録の際に、接続検討回答書を受領できておらず、確定できない項目（例：接続検討回答日、設備容量（送電端）など）の登録方法を説明して頂きたい。また、確定した情報をいつまでに登録する必要があるか。
- 【A-7】接続検討回答書を受領できていない場合、電源等情報の登録時点で、確度が高い情報を登録してください。記載できない項目については空欄としてください。
なお接続検討回答の結果により登録済みのデータを変更する場合は、電源等情報の変更手続きを行ってください。
- 【Q-8】供給力提供開始時期と期限について、約定結果の公表を応札の次年度と想定し、供給力提供開始時期を供給力提供開始期限の年度として電源等情報を登録したが、応札を行った年度内に約定結果が公表された場合、供給力提供開始期限を超過することになるが、ペナルティの対象となるか。また落札結果に影響はあるか。
- 【A-8】供給力提供開始時期は、電源毎に設定された供給力提供開始期限によらず、各工事計画に基づき、適正な時期に設定されるものと考えます。
仮に当該事象が発生した場合、「供給力提供開始期限の遵守」のリクワイアメント未達成となり、ペナルティが科されます（落札結果には影響しません）。
なお、約定結果公表後、工事計画の見直し等により供給力提供開始時期を変更する場合、速やかに電源等情報の変更を行ってください。

- 【Q-9】供給力提供開始時期と期限について、約定結果の公表を応札の次年度と想定し、供給力提供開始時期を供給力提供開始期限の年度として電源等情報を登録したが、応札を行った年度内に約定結果が公表された場合、供給力提供開始期限を超過することになるが、ペナルティの対象となるか。また落札結果に影響はあるか。
- 【A-9】供給力提供開始時期は、電源毎に設定された供給力提供開始期限によらず、各工事計画に基づき、適正な時期に設定されるものと考えます。
仮に当該事象が発生した場合、「供給力提供開始期限の遵守」のリクワイアメント未達成となり、ペナルティが科されます（落札結果には影響しません）。
なお、約定結果公表後、工事計画の見直し等により供給力提供開始時期を変更する場合、速やかに電源等情報の変更を行ってください。
- 【Q-10】特定計量器について、同じ発電所内の本オークションに参加しない各電源の発電端にも設置が求められる条件、および設置における場所や機能の要件は何か。
- 【A-10】同じ発電所内に複数の電源が存在し、その中に本オークションに参加する電源がある場合、本オークションに参加した電源のリクワイアメント達成状況の確認のため、同じ発電所内の本オークションに参加しない各電源の発電端にも特定計量器の設置が求められます。
ただし、按分計量を行わなくても落札電源のリクワイアメントの確認が可能な場合（各電源がそれぞれ独立して直接接続し、それぞれ計量器設備を有している場合など）には、発電端への特定計量器の設置は不要です。
設置場所や機能の詳細は、一般送配電事業者と協議のうえ、決定してください。

- 【Q-11】特定計量器について、同じ発電所内の本オークションに参加しない各電源の発電端にも設置が求められる条件、および設置における場所や機能の要件は何か。
- 【A-11】同じ発電所内に複数の電源が存在し、その中に本オークションに参加する電源がある場合、本オークションに参加した電源のリクワイアメント達成状況の確認のため、同じ発電所内の本オークションに参加しない各電源の発電端にも特定計量器の設置が求められます。
ただし、按分計量を行わなくても落札電源のリクワイアメントの確認が可能な場合（各電源がそれぞれ独立して直接接続し、それぞれ計量器設備を有している場合など）には、発電端への特定計量器の設置は不要です。
設置場所や機能の詳細は、一般送配電事業者と協議のうえ、決定してください。
- 【Q-12】蓄電池・揚水式水力における制御回線について、「原則専用線とし、光ケーブル回線で施工できない1万キロワット以上10万キロワット未満の設備は簡易指令システムも認める」とあるが、どのようなケースが該当するか。
- 【A-12】制御回線に求められる要件は原則光ケーブル回線による専用線としております。
ただし、一般送配電事業者との協議結果により、光ケーブル回線が施工できない合理的な理由がある場合には簡易指令システムも認めています。
- 【Q-13】期待容量の算定において、公表された調整係数（月毎および年間）は、制度適用期間の全年度に適用されるのか。あるいは、年度毎に異なる調整係数を用いるのか。
- 【A-13】調整係数（月毎および年間）は、応札年度に公表する値を制度適用期間（原則20年間）を通じて適用されます。一度落札された電源の調整係数を、制度適用期間において変更することはありません。

- 【Q-14】事業計画書に登録した情報を、事後的に変更することは可能か。コンソーシアム構成、出資構成、資金調達計画など。
- 【A-14】提出後の変更は可能です。
なお事業計画書は、電源等情報登録時点での事業の実施能力や事業継続の確実性について確認するものであるため、審査後に変更になった場合、再提出は不要です。
ただし、「バイオマス発電設備に係る燃料調達計画」に変更がある場合は、速やかに変更後の計画をご提出ください。
- 【Q-15】コンソーシアムとして代表事業者が応札し、容量確保契約締結後に設立したSPCに権利を譲渡することは可能か。
- 【A-15】本オークション容量確保契約約款第32条に記載のとおり、事前に本機関の同意を得ることを条件に容量確保契約上の権利義務および地位の譲渡を行うことが可能です。
なお、コンソーシアムとして代表企業が応札し落札した場合、約定結果の公表日から原則1年以内にSPCを設立して契約の変更、契約上の権利義務および地位の譲渡を行う必要があります。
- 【Q-16】事業計画書の別紙1 資金調達計画の添付書類は、「プロジェクトファイナンスを利用する場合」、「プロジェクトファイナンス以外の場合」にそれぞれ定められているが、プロジェクトファイナンスを利用する場合においても、自己資本部分は存在するが、「プロジェクトファイナンス以外の場合」で定める添付書類も必要か。
- 【A-16】ご記載のケースの場合、「プロジェクトファイナンスを利用する場合」の添付書類のみを提出してください。